

第九十回
帝國議會
貴族院

勞働關係調整法案特別委員會議事速記録第四號

付託議案

○勞働關係調整法案

昭和二十一年九月十六日(月曜日)午前十時十一分開會

○委員長(男爵渡邊修二君) 是ヨリ開會致シマス、本日ヨリ各論ノ部ニ入りマシテ、先ヅ第一章ニ付テノ御質疑ヲ願ヒマス

○種田虎雄君 此ノ第二條ニ「正規の機關の設置及びその運営に關する事項」云々ト書イテアリマスガ、此ノ正規ノ機關ト云フノハドンナヤウナモノデスカ、政府委員ノ方カラ……

○政府委員(吉武惠市君) 只今種田君ノ御質問デスカ、此ノ「正規の機關」の設置及び其の運営に關する事項ト云フノハ、御話ノヤウニ是デカ見マスト分リニクイト思ヒマスガ、是ハ先達テカラモ能ク問題ニナツテ居リマスル經營協議會ト云フ問題ヲ一應考ヘテ居ル譯デアリマス、併シ其ノ經營協議會ト云フ名前ニシヨウトソレハ構ヒマセヌ、工場委員會トカ色々ノ名前デ宜シウゴザイマスガ、勞働關係ノ適正ヲ圖ル爲ニ、協約ノ中ニ出來レバ正親ノ經營協議會ノヤウナモノヲ日頃カラ作ツテ置イテ、サウシテソレニドウ云フ時ニ掛ケル、ドウ云フ事項ヲ掛ケルト云フヤウニ豫メ協約デ決メテ置イテ、サウシテ出來ルダケソコデ解決スルヤウニ努力スルト云フ趣旨デアリマス、直グ要求ヲ交付ケテ、背カナケレバ爭議ト云フコトデバナシニ、兩方ノ代表者ヲ出來タ協議會ノヤウナモノヲ作ツテ、ソコニ一應掛ケテ、出來レ

バソコデ話ヲ済マセルヤウニスルト云フ趣旨デゴザイマス

○種田虎雄君 第六條ニ爭議行爲ガ「發生する處がある」ト書イテアリマスガ、是ハ一體ナカ(商例ナコトダト思ヒマスガ、ドンナヤウナ狀態ヲ言フノカ、大體マア實例カナンカデ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(吉武惠市君) 是ハ能ク御質問ニナル所デ、實際問題デナイトチヨット分リニクイト思ヒマスガ、詰リ爭議ト書フノハ、一方カラ主張スル譯デアリマス、勞働者ナラ勞働組合ノ方カラ待遇改善其ノ他ニ付テ主張スル、サウシテ使用者側ガ、ソレハ宜カラウト受入れ、バ爭議ニハナラナイノデスカ、ソレデカノ要求ハ迎ヘ容レラレヌト云フテ兩方デ揉シテ居ル、併シ爭議行爲ト云フモノハ七條ニ掲ゲテ居リマスルヤウニ、現實ニ「正常な運営を阻害する」行爲ガナケレバ爭議ニハナリマセヌ、ソコ迄入ラナイデ、盛ニ仕事ヲヤツテ、丁度此ノ間ノ國鐵ノヤウニ、爭議行爲ニハ入ラナイガ、此ノ十五日カラ「ゼネスト」ニ入ルゾト言ヘバ、入ル處ガ多分ニアリマスカラ、其ノ直前ノ狀況ニ處ガアル、サウ云フ風ニ考ヘテ居ル譯デアリマス、サウ云フ時ニモ、爭議行爲詰リ「ゼネスト」ニ入ツテカラ調停シタノデハ運ウゴザイマスカラ、ドウシテモ入ル處ガアルト云フコトニナレバ、事前ニソレヲ探上ゲルト云フ風ナ方法ヲ講ジタイト云フ趣旨デゴザイマス

○種田虎雄君 序デニモウ一ツ伺ヒマス、第九條ニ「爭議行爲が發生したときは、その當事者は、直ちにその旨を勞働委員會又は行政官廳に届け出なければならぬ」ト書イテアリマシテ、發生シタ時ニ届ケ出ルト云フノデスカ、今御話ノヤウナ所謂處ノアルヤウナ場合ニハ、是ハマダ届ケ出ナクテモ宜イト云フノデスカ

○政府委員(吉武惠市君) 實ハ是ハ立案ノ時ニモ其ノ點ヲ論議シタノデゴザイマスガ、最初ハ詰リ爭議行爲ノ發生ノ處ノアル時モ必要デヤナイカト思ヒマシタケレドモ、サウスルト非常ニ漠然トシテ、何時ニナツテ届出レバ宜イカ、届出ナケレバナラヌカト云フ此處ガ大分議論ニナリマシタ、ソコデ此處デハ所謂爭議行爲が發生シタ時ニ限ッダ譯デアリマス、ソレカラ第九條ハ、實ハ届出ヲ負ハシテ居リマスガ、之ニ付キマシテハ、實ハ罰則ハ附ケテ居リマセヌノデ出來ルダケ早ク官廳ガ知リマスレバ早ク手當ガ付ク、別ニ官廳ガ入ツテドウシヨウト云フ趣旨デハゴザイマセヌガ、勞働委員會ノ方ナラ勞働委員會ニ連絡ヲスルナリシテ、出來レバ事前ニ解決ヲシタイト云フ趣旨デゴザイマス

○伯爵壬生基泰君 第七條ヲ伺フノデスカ、「主張を貫徹することを目的として行ふ行爲」ト云フノハ、同盟罷業、怠業、作業所閉鎖、其ノ他ニドウ云フモノヲ具體的ニ想像サレテ御作リニナリマシタカ

○政府委員(吉武惠市君) 大體爭議行爲トシテ行ハレテ居リマスノハ、各國

トモ此處ニ掲ゲテ居リマスヤウナ「ストライキ」、「サボタージュ」、「ロックアウト」ト云フヤウナノガ代表的ナ爭議行爲デアリマスガ、其ノ外ニ、拾ヘバ「ビケツティング」ト申シマシテ、爭議ヲヤツタ時ノ罷業破リニ入ツテ來ル奴ヲ、其ノ前デ之ヲ防ゲト云フヤウナ行爲ガ行ハレテ居リマス、サウ云フヤウナモノ……此ノ爭議行爲ト云ブノハ、色々ナ嚴密ヲ編ミ出スコトデゴザイマスノデ、限定スル譯ニ行キマセヌ、代表的ナモノダケ此處ニ掲ゲタ譯デアリマス、一應豫定サレテ現ニ各國デ行ハレテ居ルノハ、此ノ外ニ所謂「ビケツティング」ナドガゴザイマス

○子爵秋田種英君 御質疑ニ關聯シテデスカ、此ノ正常ナル運営ヲ阻害スルト云フコトデアリマスガ、此ノ正常ナル運営ト云フコトハドウ云フ意味ナンデスカ、非常ニ觀念ガムヅカシクハナイカト思ヒマスガ……

○政府委員(吉武惠市君) 此ノ「正常な運営」ト云フノハ、日頃ヤツテ居ル仕事ニ支障ノナイ、其ノヤウナ運営ガ行ハレテ居レバ宜イノデ、待遇改善ノ主張ダケヲシテ、サウシテ使用者ノ幹部ニ要求ヲシテ居ル、併シ仕事ハ平常通りニ眞面目ニヤツテ居ルハ平タケレドモ、所謂爭議行爲ニ入ツテ居ルトハ言ヘナイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○吉田久君 第八條ノ四號ニ「醫療又は公衆衛生の事業」トアリマスガ、此ノ醫療事業ノ中ニ個人ノ營業モ含マレ

ルカト思ハレルノデアリマスガ、個人の醫療事業、ソレカラ稍々公共的ナ醫療事業トノ境界等ニ付テ御考ニナツテ居リマセヌカ

○政府委員(吉武惠市君) 第八條ノ第四號ニ掲ゲテアリマス醫療ニハ、今御話ニアリマシタ公設ノモノモ、又個人ノ經營ノモノモ、營利的ニヤラレテ居ルモノモ皆入ル譯デアリマス、其ノ趣旨ハ、詰リサウ云フ病院等ニ於キマシテ、患者ガ居ル時ニ爭議ヲ拔キ打ニヤラレマス、入院者ガ非常ニ困ル譯デアリマス、一應豫定サレテ現ニ各國デ行ハレテ居ルノハ、此ノ外ニ所謂「ビケツティング」ナドガゴザイマス

○子爵秋田種英君 御質疑ニ關聯シテデスカ、此ノ正常ナル運営ヲ阻害スルト云フコトデアリマスガ、此ノ正常ナル運営ト云フコトハドウ云フ意味ナンデスカ、非常ニ觀念ガムヅカシクハナイカト思ヒマスガ……

○政府委員(吉武惠市君) 此ノ「正常な運営」ト云フノハ、日頃ヤツテ居ル仕事ニ支障ノナイ、其ノヤウナ運営ガ行ハレテ居レバ宜イノデ、待遇改善ノ主張ダケヲシテ、サウシテ使用者ノ幹部ニ要求ヲシテ居ル、併シ仕事ハ平常通りニ眞面目ニヤツテ居ルハ平タケレドモ、所謂爭議行爲ニ入ツテ居ルトハ言ヘナイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○吉田久君 第八條ノ四號ニ「醫療又は公衆衛生の事業」トアリマスガ、此ノ醫療事業ノ中ニ個人ノ營業モ含マレ

ルカト思ハレルノデアリマスガ、個人の醫療事業、ソレカラ稍々公共的ナ醫療事業トノ境界等ニ付テ御考ニナツテ居リマセヌカ

○政府委員(吉武惠市君) 第八條ノ第四號ニ掲ゲテアリマス醫療ニハ、今御話ニアリマシタ公設ノモノモ、又個人ノ經營ノモノモ、營利的ニヤラレテ居ルモノモ皆入ル譯デアリマス、其ノ趣旨ハ、詰リサウ云フ病院等ニ於キマシテ、患者ガ居ル時ニ爭議ヲ拔キ打ニヤラレマス、入院者ガ非常ニ困ル譯デアリマス、一應豫定サレテ現ニ各國デ行ハレテ居ルノハ、此ノ外ニ所謂「ビケツティング」ナドガゴザイマス

○吉田久君 個人ノ醫療事業モ矢張り病院ト云フ設備ニ至ラナイモノデ、而モ看護婦又ハ藥劑師ヲ使ツテ醫療行爲ノ他ヲヤツテ居ル、サウ云フ醫者ノ營業中ニ例ヘバ看護婦ガ同盟シテ從業シナイト云フヤウナ場合ニ、所謂爭議行爲ト云フコトデ本法ノ八條ニ觸レルカドウカ、是ハ多少程度問題デヤナイカト思フノデスカ、其ノ點ノ境界ガドウモハツキリシナイト思ヒマスガ、何カソコニハツキリシタ境界ガアレバ承リタイト思ヒマス

○政府委員(吉武惠市君) 此ノ四ニ病院ト書キマセヌデ、特ニ醫療ト致シマシタノハ、病院ノヤウデナクテモ、個人ノ經營デアツテモ、看護婦ヲ置キ、入院患者ヲ取ツテ居ルト云フヤウナ時

○吉田久君 個人ノ醫療事業モ矢張り病院ト云フ設備ニ至ラナイモノデ、而モ看護婦又ハ藥劑師ヲ使ツテ醫療行爲ノ他ヲヤツテ居ル、サウ云フ醫者ノ營業中ニ例ヘバ看護婦ガ同盟シテ從業シナイト云フヤウナ場合ニ、所謂爭議行爲ト云フコトデ本法ノ八條ニ觸レルカドウカ、是ハ多少程度問題デヤナイカト思フノデスカ、其ノ點ノ境界ガドウモハツキリシナイト思ヒマスガ、何カソコニハツキリシタ境界ガアレバ承リタイト思ヒマス

○政府委員(吉武惠市君) 此ノ四ニ病院ト書キマセヌデ、特ニ醫療ト致シマシタノハ、病院ノヤウデナクテモ、個人ノ經營デアツテモ、看護婦ヲ置キ、入院患者ヲ取ツテ居ルト云フヤウナ時

○吉田久君 個人ノ醫療事業モ矢張り病院ト云フ設備ニ至ラナイモノデ、而モ看護婦又ハ藥劑師ヲ使ツテ醫療行爲ノ他ヲヤツテ居ル、サウ云フ醫者ノ營業中ニ例ヘバ看護婦ガ同盟シテ從業シナイト云フヤウナ場合ニ、所謂爭議行爲ト云フコトデ本法ノ八條ニ觸レルカドウカ、是ハ多少程度問題デヤナイカト思フノデスカ、其ノ點ノ境界ガドウモハツキリシナイト思ヒマスガ、何カソコニハツキリシタ境界ガアレバ承リタイト思ヒマス

○政府委員(吉武惠市君) 此ノ四ニ病院ト書キマセヌデ、特ニ醫療ト致シマシタノハ、病院ノヤウデナクテモ、個人ノ經營デアツテモ、看護婦ヲ置キ、入院患者ヲ取ツテ居ルト云フヤウナ時

ニ、矢張り其處ノ看護婦ガ不意打ニ争議デモヤリマスソコニ入ツテ居ル患若ガ非常ニ困ルト云フノデ、サウ云フノヲ含メル趣旨デ、醫務トシテ譯デアリマス

○委員長(男爵渡邊修二君) 次ハ第二章ノ幹線ト第三章ノ調停、第四章仲裁ノ部ニ入リマス

○男爵山根健男君 調停ノ章ニ付テ御質問申上ゲテ宜シウゴザイマスカ

○委員長(男爵渡邊修二君) ドウゾ

○男爵山根健男君 第十八條ノ第五號デゴザイマスガ、此ノ第五號ニ「又はその事件が規模が大きいため若しくは特別の性質の事業に」云々トアリマスガ、是ハ拜見ラシテ見ルト、知事ナドノ制定ニ依ツテ、是ガ殆ド公益事業ト同等ナ取扱ヲスルコトガ出來ルヤウニ思ハレマスデ、之ヲ能ク考ヘテ見マス

○政府委員(吉武憲市君) 只今御話ノヤウナ十八條ノ第五號ノ關係デゴザイマスガ、實ハ公益事業ト云フモノハ、先程ノ第七條、第八條ニ限定ラシテ居ルノデス、此ノ第八條ニ限定サレタ公益事業ハ、ソレデハ本法デハドウ云フ法律上ノ關係ヲ持ツカト申シマス

○男爵山根健男君 三十四ト五ニ公益事業ト云フモノガ出テ参リマシテ、強制調停ガ出來ルト云フコトガ一ツノ法律上ノ問題ニナツテ居ル、モウ一ツノ問題ハズツト後ニ参リマシテ、第五章ノ三十七條デ、公益事業ハ抜打ノ爭議ガ出來ヌ、詰リ三十日ノ豫告ガ要ルト云フコト、二ツノ法律上ノ效果ガ出テ來

ル譯デアリマス、從ツテ公益事業ハ、強制調停トモウ一ツハ三十七條ノ三十日ノ猶豫期間ヲ置カナケレバナラヌト云フ、非常ニ大キナ制限ガ付キマスノデ、公益事業ノ範圍ハ八條デ極メテ嚴格ニ限定シテ居ル、ソレデ今ノ調停ノ方ノ第十八條ノ方ハ、是モ無暗ニ擴張ツテハナリマセヌケレドモ、限定致シマシテ反面ト致シマシテ、非常ニ爭議ガ大規模ニ行ハレル、例ヘバ石炭ナラ石炭ト云フモノハ公益事業ニハ入ツテ居ナイケレドモ、ソレガ全般ニ行キ渡

ハ非常ニ困ルト云フヤウナ問題モゴザイマス、或ハ又サウ規模ガ全國的ニ擴張ラナクテモ、性質上、例ヘバ食糧ナラ食糧ノ配給ガ一部分デアリマシテモ、ソレガ止リマス、非常ニ困ルト云フヤウナ問題ガアリマシタ時ニ、ソレハドウモ法律上仕方ガナイト言ツテ放ツテ置ク譯ニ参リマセヌデ、サウ云フ時ニ行政官廳ノ方カラ労働委員會ニ對シテ請求ヲスル、サウシテ官廳ガヤルノデハアリマセヌデ、是ハ労働委員會ガ採上ゲテヤルト云フコトデ、此ノ五號ニハ公益事業以外ニ、今御話ノアリマシタ其ノ事件ガ規模ガ非常ニ大キイトカ、或ハ其ノ性質ガ特別ニ公益ニ著シク障礙ヲ持ツ時ニハ、行政官廳ガ労働委員會ニ申請ガ出來ルト云フ風ニ致シテ居リマス

○男爵山根健男君 ドウモ只今ノ御説明デハ雖然トシナイノデアリマスガ、斯ウ云フ取決メガナクテモ、主務大臣ガ事業ノ性質トカ、公益ニ及ボス影響トカ云フコトカラ考ヘテ當然之ヲ指定スル權限ガアルノデアリマスシ、又此ノ第五號ノ後ヲ拜見致シマス、結局最後ニハ強制調停ト申シマスガ、職

權ニ基イテ調停ヲ行フコトガ出來ルト云フ範疇ニ入ルノデスカラ、是モ矢張り公益事業ニ準ズルヤウニ私ハ考ヘルノデスガ、サウスルト知事ナドノ判定ニ依ツテ勝手ニ斯ウ云フコトガ出來ルヤウニ思ハレマスノデ、前ノ主務大臣ノ指定ト云フコト考ヘ合セマス、是ハ必要ガナイヤウニ考ヘラレルノデアリマスガ、モウ一度政府ノ御答辯ヲ伺ヒマシテハ又後ニ委員ノ方々トモ御話合シテモウ少シ深ク考ヘテ見タイト思ヒマス

○政府委員(吉武憲市君) 御話ノ點御尤モノ點モゴザイマスガ、第八條ノ二項デ、主務大臣ガ必要ガアレバ範圍ハ擴張ラレルヤウニナツテ居リマス、併シナガラ是デ擴張ガラスト、今申シマシタヤウニ、強制調停以外ニ第三十七條ノ適用ヲ受ケテ参リマスカラ、無暗ニ擴張ガリマスルト、之ニ指定サレルト皆三十日デ、間ガ制限サレル譯デアリマス、從ツテ此ノ八條ト云フモノハ、出來ルダケ擴張ガナイコトガ趣旨デアリマス、併シナガラ斯ウヤツテ法律デ一カラ四迄ト申シマシテモ、今後ノ社會情勢デドウ云フ事態ガ起リマスルカ分リマセヌ、其ノ度ニ法律ヲ改正スルト云フコトハムツカシイ、イザト云フ譯ニ参リマセヌノデ斯ウ云フ規定ヲ置イテ居リマスルケレドモ、此ノ八條ノ二項デ、擴張ルト云フコトハ、是ハヨクノコトデアナイト三十七條ノ制限ガ出テ來マスカラ、是ハ無暗ニヤルベキデハナイト思ツテ居リマス、同時ニ第三項ヲ御覽ヲ戴キマス、第八條ノ裏ニ「前項ノ中央労働委員會の決議において、使用者を代表する委員、労働者を代表する委員及び第三者である委員の各々の過半数の同意がなければなら

ない」云カラ労働、代表ガ全部反對致シマスコト、是ハ擴張シヨウト政府ガ思ヒマシテモ、是ハ出來ナイ、斯ウ云フ制限ヲ置キマスノハ、今ノヤウニ八條ガ餘リ廣クナル、唯委員ノ多數決デヤリマス、動モスルト必要キヤト云フコトデ廣クナリ、廣クナルト、今言ツタ強制調停ヲヤル以外ニ、三十七條デ皆三十日ノ豫告キマス云フコトニナル、サウスルト是ハ非常ニ濫リニナル處ガアリマスノデ、此ノ八條ハ非常ニ嚴格ニ取扱ツテ居ルノデアリマス、

○男爵山根健男君 此ノ行政官廳ト云フモノハ、前ノ主務大臣ト云フコトドウ云フ風ナリ、此ノ行政官廳ハドウ云フ程度ノモノデゴザイマスガ、私ノ申上ゲタ知事ノ程度デ宜シウゴザイマス

○政府委員(吉武憲市君) 此ノ行政官廳ハ、主務大臣又ハ地方長官ヲ指定スル考デゴザイマス、出來レス中央主務大臣ガ指定スルコトガ宜イカト思ヒマスケレドモ、地方的ノ問題デ直中央ニ手續ヲ一ツシテ置ツテハ間ニ合ハスト云フヤウナ問題モゴザイマセウカ

○男爵山根健男君 此ノ行政官廳ト云フモノハ、前ノ主務大臣ト云フコトドウ云フ風ナリ、此ノ行政官廳ハドウ云フ程度ノモノデゴザイマスガ、私ノ申上ゲタ知事ノ程度デ宜シウゴザイマス

○政府委員(吉武憲市君) 此ノ行政官廳ハ、主務大臣又ハ地方長官ヲ指定スル考デゴザイマス、出來レス中央主務大臣ガ指定スルコトガ宜イカト思ヒマスケレドモ、地方的ノ問題デ直中央ニ手續ヲ一ツシテ置ツテハ間ニ合ハスト云フヤウナ問題モゴザイマセウカ

○男爵山根健男君 此ノ行政官廳ト云フモノハ、前ノ主務大臣ト云フコトドウ云フ風ナリ、此ノ行政官廳ハドウ云フ程度ノモノデゴザイマスガ、私ノ申上ゲタ知事ノ程度デ宜シウゴザイマス

○政府委員(吉武憲市君) 此ノ行政官廳ハ、主務大臣又ハ地方長官ヲ指定スル考デゴザイマス、出來レス中央主務大臣ガ指定スルコトガ宜イカト思ヒマスケレドモ、地方的ノ問題デ直中央ニ手續ヲ一ツシテ置ツテハ間ニ合ハスト云フヤウナ問題モゴザイマセウカ

○男爵山根健男君 此ノ行政官廳ト云フモノハ、前ノ主務大臣ト云フコトドウ云フ風ナリ、此ノ行政官廳ハドウ云フ程度ノモノデゴザイマスガ、私ノ申上ゲタ知事ノ程度デ宜シウゴザイマス

○政府委員(吉武憲市君) 此ノ行政官廳ハ、主務大臣又ハ地方長官ヲ指定スル考デゴザイマス、出來レス中央主務大臣ガ指定スルコトガ宜イカト思ヒマスケレドモ、地方的ノ問題デ直中央ニ手續ヲ一ツシテ置ツテハ間ニ合ハスト云フヤウナ問題モゴザイマセウカ

○男爵山根健男君 此ノ行政官廳ト云フモノハ、前ノ主務大臣ト云フコトドウ云フ風ナリ、此ノ行政官廳ハドウ云フ程度ノモノデゴザイマスガ、私ノ申上ゲタ知事ノ程度デ宜シウゴザイマス

○政府委員(吉武憲市君) 此ノ行政官廳ハ、主務大臣又ハ地方長官ヲ指定スル考デゴザイマス、出來レス中央主務大臣ガ指定スルコトガ宜イカト思ヒマスケレドモ、地方的ノ問題デ直中央ニ手續ヲ一ツシテ置ツテハ間ニ合ハスト云フヤウナ問題モゴザイマセウカ

○男爵山根健男君 此ノ行政官廳ト云フモノハ、前ノ主務大臣ト云フコトドウ云フ風ナリ、此ノ行政官廳ハドウ云フ程度ノモノデゴザイマスガ、私ノ申上ゲタ知事ノ程度デ宜シウゴザイマス

○國務大臣(河合良成君) 是ハサウ云フ意圖ハ少シモ持チマセヌ、問題ハ違フノデゴザイマス第八條ト第三十七條ノ關係性ノ問題ト、ソレカラ第十八條ノ問題トデハ、全ク問題ノ性質ガ別ノコトヲ目標トシテ居ルノデアリマス、第八條ト第三十七條ノ關係性ノコトハ、三十日ノ期間ヲ置カナクチャ「ストライキ」ヲ始メチャイケナイト云フ抜打的ノコトヲ禁止シテ居ル、制限シテ居ル、ソレガ目標デアリマスノデ、ソレデカラマア労働權ニ對スル非常ナ制限ニナツテ居ル譯デアリマス、労働權ノ制限ナルガ故ニ、是ハ労働權ヲ尊重スル建前カラ、或ルベク之ヲ狭クシヨウデヤナイカト云フコトデ此ノ四ツヲ掲ゲマシテ、サウシテ第二項トシマシテ、例ヘバ米ノ配給ノ問題ノ如キ、本當ヲ言フト米ノ配給ト云フ事業ハ或ハナイノガ本當ナノデスケレドモ、今臨時ニアリマスノデスケレドモ、ア、

○男爵山根健男君 只今ノ御説明ニ依リマス、此ノ公益事業ノ指定ガ餘リ範圍ガ廣クツテ來ルノハ面白クナイト云フ御話ノヤウニモ聽キマシタ道ガ、ニチヨツト稍々皮肉ニ考ヘマス、此ノ公益事業ノ決定或ハ之ヲ指定スル件デモ相當ノ反對ガアツタノデスカラ、寧ろ政府ノ方ノ御考トシテ、斯ウ云フ第十八條ノ今問題ニシマシタ關係ノ事項ノアタリデ反對ヲ避ケテ、サウシテ實際ニハ此ノ爭議ノ調停ニ對スル官憲ノ力ヲ徹底的ニ強ク用意サレテ居ルヤウニモ考ヘラレルノデゴザイマスガ、是ハ私ノ稍々意見ニモナリマスノデ、御答辯ハドチラデモ結構デス、ドウモ私トシテハハツキリ致シマセヌノデ、又後ニ申上ゲル機會ヲ戴クカモ知レマセヌ

○國務大臣(河合良成君) 是ハサウ云フ意圖ハ少シモ持チマセヌ、問題ハ違フノデゴザイマス第八條ト第三十七條ノ關係性ノ問題ト、ソレカラ第十八條ノ問題トデハ、全ク問題ノ性質ガ別ノコトヲ目標トシテ居ルノデアリマス、第八條ト第三十七條ノ關係性ノコトハ、三十日ノ期間ヲ置カナクチャ「ストライキ」ヲ始メチャイケナイト云フ抜打的ノコトヲ禁止シテ居ル、制限シテ居ル、ソレガ目標デアリマスノデ、ソレデカラマア労働權ニ對スル非常ナ制限ニナツテ居ル譯デアリマス、労働權ノ制限ナルガ故ニ、是ハ労働權ヲ尊重スル建前カラ、或ルベク之ヲ狭クシヨウデヤナイカト云フコトデ此ノ四ツヲ掲ゲマシテ、サウシテ第二項トシマシテ、例ヘバ米ノ配給ノ問題ノ如キ、本當ヲ言フト米ノ配給ト云フ事業ハ或ハナイノガ本當ナノデスケレドモ、今臨時ニアリマスノデスケレドモ、ア、

○男爵山根健男君 只今ノ御説明ニ依リマス、此ノ公益事業ノ指定ガ餘リ範圍ガ廣クツテ來ルノハ面白クナイト云フ御話ノヤウニモ聽キマシタ道ガ、ニチヨツト稍々皮肉ニ考ヘマス、此ノ公益事業ノ決定或ハ之ヲ指定スル件デモ相當ノ反對ガアツタノデスカラ、寧ろ政府ノ方ノ御考トシテ、斯ウ云フ第十八條ノ今問題ニシマシタ關係ノ事項ノアタリデ反對ヲ避ケテ、サウシテ實際ニハ此ノ爭議ノ調停ニ對スル官憲ノ力ヲ徹底的ニ強ク用意サレテ居ルヤウニモ考ヘラレルノデゴザイマスガ、是ハ私ノ稍々意見ニモナリマスノデ、御答辯ハドチラデモ結構デス、ドウモ私トシテハハツキリ致シマセヌノデ、又後ニ申上ゲル機會ヲ戴クカモ知レマセヌ

○國務大臣(河合良成君) 是ハサウ云フ意圖ハ少シモ持チマセヌ、問題ハ違フノデゴザイマス第八條ト第三十七條ノ關係性ノ問題ト、ソレカラ第十八條ノ問題トデハ、全ク問題ノ性質ガ別ノコトヲ目標トシテ居ルノデアリマス、第八條ト第三十七條ノ關係性ノコトハ、三十日ノ期間ヲ置カナクチャ「ストライキ」ヲ始メチャイケナイト云フ抜打的ノコトヲ禁止シテ居ル、制限シテ居ル、ソレガ目標デアリマスノデ、ソレデカラマア労働權ニ對スル非常ナ制限ニナツテ居ル譯デアリマス、労働權ノ制限ナルガ故ニ、是ハ労働權ヲ尊重スル建前カラ、或ルベク之ヲ狭クシヨウデヤナイカト云フコトデ此ノ四ツヲ掲ゲマシテ、サウシテ第二項トシマシテ、例ヘバ米ノ配給ノ問題ノ如キ、本當ヲ言フト米ノ配給ト云フ事業ハ或ハナイノガ本當ナノデスケレドモ、今臨時ニアリマスノデスケレドモ、ア、

○男爵山根健男君 只今ノ御説明ニ依リマス、此ノ公益事業ノ指定ガ餘リ範圍ガ廣クツテ來ルノハ面白クナイト云フ御話ノヤウニモ聽キマシタ道ガ、ニチヨツト稍々皮肉ニ考ヘマス、此ノ公益事業ノ決定或ハ之ヲ指定スル件デモ相當ノ反對ガアツタノデスカラ、寧ろ政府ノ方ノ御考トシテ、斯ウ云フ第十八條ノ今問題ニシマシタ關係ノ事項ノアタリデ反對ヲ避ケテ、サウシテ實際ニハ此ノ爭議ノ調停ニ對スル官憲ノ力ヲ徹底的ニ強ク用意サレテ居ルヤウニモ考ヘラレルノデゴザイマスガ、是ハ私ノ稍々意見ニモナリマスノデ、御答辯ハドチラデモ結構デス、ドウモ私トシテハハツキリ致シマセヌノデ、又後ニ申上ゲル機會ヲ戴クカモ知レマセヌ

○國務大臣(河合良成君) 是ハサウ云フ意圖ハ少シモ持チマセヌ、問題ハ違フノデゴザイマス第八條ト第三十七條ノ關係性ノ問題ト、ソレカラ第十八條ノ問題トデハ、全ク問題ノ性質ガ別ノコトヲ目標トシテ居ルノデアリマス、第八條ト第三十七條ノ關係性ノコトハ、三十日ノ期間ヲ置カナクチャ「ストライキ」ヲ始メチャイケナイト云フ抜打的ノコトヲ禁止シテ居ル、制限シテ居ル、ソレガ目標デアリマスノデ、ソレデカラマア労働權ニ對スル非常ナ制限ニナツテ居ル譯デアリマス、労働權ノ制限ナルガ故ニ、是ハ労働權ヲ尊重スル建前カラ、或ルベク之ヲ狭クシヨウデヤナイカト云フコトデ此ノ四ツヲ掲ゲマシテ、サウシテ第二項トシマシテ、例ヘバ米ノ配給ノ問題ノ如キ、本當ヲ言フト米ノ配給ト云フ事業ハ或ハナイノガ本當ナノデスケレドモ、今臨時ニアリマスノデスケレドモ、ア、

○男爵山根健男君 只今ノ御説明ニ依リマス、此ノ公益事業ノ指定ガ餘リ範圍ガ廣クツテ來ルノハ面白クナイト云フ御話ノヤウニモ聽キマシタ道ガ、ニチヨツト稍々皮肉ニ考ヘマス、此ノ公益事業ノ決定或ハ之ヲ指定スル件デモ相當ノ反對ガアツタノデスカラ、寧ろ政府ノ方ノ御考トシテ、斯ウ云フ第十八條ノ今問題ニシマシタ關係ノ事項ノアタリデ反對ヲ避ケテ、サウシテ實際ニハ此ノ爭議ノ調停ニ對スル官憲ノ力ヲ徹底的ニ強ク用意サレテ居ルヤウニモ考ヘラレルノデゴザイマスガ、是ハ私ノ稍々意見ニモナリマスノデ、御答辯ハドチラデモ結構デス、ドウモ私トシテハハツキリ致シマセヌノデ、又後ニ申上ゲル機會ヲ戴クカモ知レマセヌ

○國務大臣(河合良成君) 是ハサウ云フ意圖ハ少シモ持チマセヌ、問題ハ違フノデゴザイマス第八條ト第三十七條ノ關係性ノ問題ト、ソレカラ第十八條ノ問題トデハ、全ク問題ノ性質ガ別ノコトヲ目標トシテ居ルノデアリマス、第八條ト第三十七條ノ關係性ノコトハ、三十日ノ期間ヲ置カナクチャ「ストライキ」ヲ始メチャイケナイト云フ抜打的ノコトヲ禁止シテ居ル、制限シテ居ル、ソレガ目標デアリマスノデ、ソレデカラマア労働權ニ對スル非常ナ制限ニナツテ居ル譯デアリマス、労働權ノ制限ナルガ故ニ、是ハ労働權ヲ尊重スル建前カラ、或ルベク之ヲ狭クシヨウデヤナイカト云フコトデ此ノ四ツヲ掲ゲマシテ、サウシテ第二項トシマシテ、例ヘバ米ノ配給ノ問題ノ如キ、本當ヲ言フト米ノ配給ト云フ事業ハ或ハナイノガ本當ナノデスケレドモ、今臨時ニアリマスノデスケレドモ、ア、

○男爵山根健男君 只今ノ御説明ニ依リマス、此ノ公益事業ノ指定ガ餘リ範圍ガ廣クツテ來ルノハ面白クナイト云フ御話ノヤウニモ聽キマシタ道ガ、ニチヨツト稍々皮肉ニ考ヘマス、此ノ公益事業ノ決定或ハ之ヲ指定スル件デモ相當ノ反對ガアツタノデスカラ、寧ろ政府ノ方ノ御考トシテ、斯ウ云フ第十八條ノ今問題ニシマシタ關係ノ事項ノアタリデ反對ヲ避ケテ、サウシテ實際ニハ此ノ爭議ノ調停ニ對スル官憲ノ力ヲ徹底的ニ強ク用意サレテ居ルヤウニモ考ヘラレルノデゴザイマスガ、是ハ私ノ稍々意見ニモナリマスノデ、御答辯ハドチラデモ結構デス、ドウモ私トシテハハツキリ致シマセヌノデ、又後ニ申上ゲル機會ヲ戴クカモ知レマセヌ

○國務大臣(河合良成君) 是ハサウ云フ意圖ハ少シモ持チマセヌ、問題ハ違フノデゴザイマス第八條ト第三十七條ノ關係性ノ問題ト、ソレカラ第十八條ノ問題トデハ、全ク問題ノ性質ガ別ノコトヲ目標トシテ居ルノデアリマス、第八條ト第三十七條ノ關係性ノコトハ、三十日ノ期間ヲ置カナクチャ「ストライキ」ヲ始メチャイケナイト云フ抜打的ノコトヲ禁止シテ居ル、制限シテ居ル、ソレガ目標デアリマスノデ、ソレデカラマア労働權ニ對スル非常ナ制限ニナツテ居ル譯デアリマス、労働權ノ制限ナルガ故ニ、是ハ労働權ヲ尊重スル建前カラ、或ルベク之ヲ狭クシヨウデヤナイカト云フコトデ此ノ四ツヲ掲ゲマシテ、サウシテ第二項トシマシテ、例ヘバ米ノ配給ノ問題ノ如キ、本當ヲ言フト米ノ配給ト云フ事業ハ或ハナイノガ本當ナノデスケレドモ、今臨時ニアリマスノデスケレドモ、ア、

○男爵山根健男君 只今ノ御説明ニ依リマス、此ノ公益事業ノ指定ガ餘リ範圍ガ廣クツテ來ルノハ面白クナイト云フ御話ノヤウニモ聽キマシタ道ガ、ニチヨツト稍々皮肉ニ考ヘマス、此ノ公益事業ノ決定或ハ之ヲ指定スル件デモ相當ノ反對ガアツタノデスカラ、寧ろ政府ノ方ノ御考トシテ、斯ウ云フ第十八條ノ今問題ニシマシタ關係ノ事項ノアタリデ反對ヲ避ケテ、サウシテ實際ニハ此ノ爭議ノ調停ニ對スル官憲ノ力ヲ徹底的ニ強ク用意サレテ居ルヤウニモ考ヘラレルノデゴザイマスガ、是ハ私ノ稍々意見ニモナリマスノデ、御答辯ハドチラデモ結構デス、ドウモ私トシテハハツキリ致シマセヌノデ、又後ニ申上ゲル機會ヲ戴クカモ知レマセヌ

云フコトモ「ストライキ」方起サレルト困ルデヤナイカト云フコトガアリマスノデ、ソコデ此ノ第二項デ主務大臣が一年ノ期間ヲ限リテ此ノ四項ノ外ニ尙外ノモノヲ追加出来ル、併シソレハ地方勞働委員會ノ非常ニ嚴格ナリ成テ要件トスルト云フヤウニシマシテ、此ノ三十日ノ期間ノ制限ト云フモノヲ、之ヲ勞働權ニ對スル制限ナルガ故ニ、是ハ出来ルだけ嚴格ニヤラウデヤナイカト云フノガ、第八條及第三十七條ノ建前ニナツテ居リマス、是モ御了承願ツタト思フテ居リマス、ソレカラ今度第十八條ノコトデ、是ハ調停ノコトデアリマス、調停ト云フノハ、調停ヲ決メマシテモ當事者ハソレニ從フ義務ハナイノデアリマス、任意ナシデアリマス、ソレデカラ、調停ト云フ「チャンス」ヲ與ヘルガ、ソレヲヤツテモ、強制調停ト云フノハ言葉ガ悪いノデ、調停ニ應ズルコトガ強制デアツテ、調停ノ效果ヲ強制シテ居ルノデハ決シテアリマセヌ、其ノ旨ハ其處ニハツキリシテ居リマスノデ、ソレデカラ調停ト云フ一ツノ相談ニ、サウ云フコトニ入ルコトノ義務ヲ負フデケンデアツテ、決シテ調停ト云フモノハソレデ當事者ヲ拘束スルモノデアリマセヌカラ、ソレデカラ調停ニ從ハナクテモ宜イ、ソレデカラ調停ニ入ルト云フコトハ、勞働爭議權ノ、勞働權ノ制限ニハ殆ドナリマセヌ、マア仲直リシタラドウダ、一ツ妥協シタラドウダト云フ求メニ應ズルト云フデケンコトデアツテ、ソレハ勞働權ノ制限ニ入ラヌ、多少ハ制限ニ入ルト言ヘバ入リマスケレドモ、三十日間爭議ヲヤツテハイカヌト云フヤウナ問題トハ根本的ニ性質ノ違ツタモノデアリマス、ソレデカラサウ云フコト

ニ對シテ、公益事業ノ外ニ、規模ガ大キイ重大ナコトハ、地方長官ガ、マア君一遍相談ニ乗ツテ見テハドウダト云フコトハ言ヘルト云フコトデアリマシテ、是ハ勞働權ニ對スル制限ト云フコトカラ見ルト、本質的ニ第八條ノ場合トハ違フノデアリマス、デカラ、サウ云フ意味ニ於テ第八條トハ本質的ノ性質ノ差ガアリマスカラ、政府ガ八條デ強メテ此處デ地メルト云フ意圖ハ一ツモ持タヌ、全く別ノ問題デアリマス、重ネテ申シマスガ、此ノ強制調停ト云フ言葉ハ何處ヘモ現ハレテ居ラヌト思ヒマスガ、私ハ言葉ハ適當デナイト思テ居ルノデアツテ、調停ニ必ズ從ハナクチャナラヌト云フ意味デハナイノデアリマス、斯ウ云フ用語ニ付テモ將來考ヘタイト思フテ居リマス

○男爵山根健男君 今ノ大臣ノ御答辯ハ大體了解シマシタガ、併シ本質的ニ違フコトヲ考ヘ方ニハ私ハ異議ガアル、ソレト同時ニ今ノ強制調停ト云フ言葉ハドウダト云フ話ガゴザイマシタガ、此處ニ一方カラ申請又ハ職權ニ基キト云フ言葉モアリマシ、直チニ大臣ノ御言葉ニ承服ガ出来ナイ、之ヲ大體公益事業ニ準ズル事件ニ、知事ノ判定ニ依ツテ將來自由ニ取決メラレルヤウニ私ハ懸念ヲ持チマスノデ、是以上ノ御質問ハ自分ノ意見モ混リマスカラ打切りマシテ、又後ニ伺ヒマス

○吉田久君 第二章デハ斡旋、第三章デハ調停ト云フコトニナツテ居リマス、此ノ斡旋ト云フコトハ調停ニ入ル一ツノ段階デアアル、而シテ其ノ斡旋ニ付テハ勞働委員會ノ會長ガ斡旋員ヲ指名シテ斡旋セシムルト云フコトニナツテ居ルノデアリマスガ、具體的ノ爭議

事件ニ付テハ、先ヅ其ノ斡旋員ヲシテ斡旋セシムルト云フコトガ本法ノ建前ニナツテ居ルノカ、ソレトモ必ズシモサウ云フコトニハ拘ハラナイ、斡旋員經ナイデ直チニ調停ニ入ルコトガ出来ルト云フコトニナツテ居ルモノデアリマスガ、此ノ點ヲ一ツ、ソレカラ第十二條ノ規定ヲ見マスルト、勞働爭議ガ發生シタ時ハ、勞働委員會ノ會長ハ斡旋員ヲ指名スルコトガ出来ルト云フコトニナツテ居リマスガ、第六條デハ、勞働爭議ト云フノハ勞働爭議ガ發生シタ場合、又ハ發生スル處ガアル場合、此ノ二ツヲ含メテ居ル、斯ウ云フコトニナツテ居ル、先程政府委員ノ御答辯デハ、最近ニ於ケル國鐵ノ爭議ニ付テモ、十五日カラ「ゼネスト」ニ入ルト云フコトデゲデハマダ爭議行為ガ發生シタト云フコトニハナラナイノデ、爭議行為ガ「發生する處ある状態」ト云フノニ當リ譯デアリマス、併シナガラ其ノ場合ニ於テモ本法ノ爭議調停ト云フモノガ行ハレナケレバナラナイト云フ御説明ガアツタ、處ガ此ノ第十二條デハ、斡旋員ヲ指名スル時ハ常ニ勞働爭議ガ發生シタ場合デナケレバナラナイヤウニ見エルトデアリマス、發生する處がある状態」ニ於テ、而モ爭議行為ガ斡旋ニ附セラレルト云フ場合ヲチヨツト阻害シテ居ルカノヤウニ見エルトデアリマスガ、此ノ點ヲ一ツ御説明ヲ承リタイノデアリマス

○政府委員(吉武憲市君) 今御尋ネノ第一ノ點ハ、爭議ガ起ツタ時ニハ、先ヅ斡旋ヲシテ調停ヲヤルノカ、或ハ調停ヲ直グヤル場合ガアルノカト云フ御尋デゴザイマスガ、是デハ別ニ其ノ點ヲ喧シク言ツテ居リマセヌ、ソレデ爭議ガ起リマシタ時ニ當事者ノ方カラ、ドウモ自分達デハ解決シナイ、斡旋員ヲ一ツ寄越シテ呉レヌカト云フ風ニ勞働委員會(詰サレバ、勞働委員會ノ方デハ豫メ斡旋員ト云フモノヲ用意シテ居リマスカラ、其ノ中カラ適當ナ人ヲ指名シテヤル、或ハドウモ此ノ爭議ハ斡旋員ガ一人位行カレナンデヤナカカムゾカシイ、モウ初メカラ調停委員會ニ掛ケタラ宜カラウ、ト云フコトデアレバ、調停委員會ヘ初メカラ掛ケテモ構ハナイ、ソコハ其ノ爭議ノ事情ヲ見マシテ勞働委員會ガ適當ナ措置ヲ執ツテ行クヤウニ考ヘテ居ル譯デアリマス、ソレカラ第二ノ、十二條デハ勞働爭議ガ發生したときト斯ウ言ツテ居リマスガ、是ハ前ニ申シマシタヤウニ、勞働爭議ト云フ定義ト爭議行為ト云フ定義ヲ二ツニ分ケテ考ヘテ居ルノデアリマス、ソレデ勞働爭議ト云フノハハ争ヒガアル状態ヲ言フ譯デアリマス、其ノ争ヒハアル状態ト云フノハ、現ニ爭議行為、「ストライキ」ナラ「ストライキ」ガ發生シタバカリデハナイ、發生スル虞アル場合モ含メテノ争ヒアル状態ガ勞働爭議デ、爭議行為ト云フノハ、其ノ争ヒハアル状態ガ更ニ「ストライキ」ト云フ行動ニ入ツタ場合ニ於テ爭議行為ト云フテ居ルノデアリマス、ソコデ茲ニ十二條デハ勞働爭議ガ發生したト云フノハ争ヒガ發生シタト云フコトデアリマシテ、爭議行為ガ發生シナクテモ、争ヒガ起ツテ、其ノ争ヒガ爭議行為ノ詰リ行動ガ發生シ、又ハ發生スル虞アル場合、孰レデモ構ハナイ、兎ニ角其ノ状態ガ發生スレバ勞働委員會ガ取止メサセル、斯ウ云フコトデアリマス

○吉田久君 サウシマスト要スルニ十二條ノ「勞働爭議ガ發生した」ト云フ意味ハ、勞働爭議ガ、爭議行為ガ發生スル虞アル状態ヲモ含メルト云フコトニナルノデアリマス

○政府委員(吉武憲市君) 左様デアリマス、言葉ヲ書キ改メマス「勞働爭議ガ發生した」ト云フ言葉ヲモウ少シ詳シク書ケバ、爭議行為ガ發生シ、又は發生する處あるときは「ト書ク時同様ニナリマス

○片倉兼太郎君 初メ本案ノ御説明ノ時ニ大臣カラ御話ガアリマシタガ、サウ云フコトニ私共承知シテ宜シウゴザイマセウカ、即チ斡旋ト云フコトハ、爭議ノ起ラムトスル場合ニ、當事者間ノ斡旋行為ヲ自主的ニ爲サシムルヤウニスルモノデアアル、第三條ノ調停ハ、双方ノ意見ヲ聽イテ調停ノコトヲ決定メテ出来得ル限リノ受諾ヲサセルモノデアアル、第四章ハ勞働委員會ノ決定ニ服從スベキモノデアアル、即チ勞働協約ト同ジト云フ條項ガアルニ依ツテソレデ服從スル義務ガアルト、斯ウ云フ風ニ心得テ宜シイモノデアリマセウカ、尙私ハ爭議ト云フコトハ必ズシモ勞働組合、勞働協約ト云フモノガ出来テ居ナイ場合ガ澤山アルト思フ、ソレニ對シテハドウ云フ風ニスベキモノデアアルカ、其ノコトヲ一ツ伺ヒタイト思フ

○政府委員(吉武憲市君) 大體今御話ニナリマシタヤウナ風デゴザイマススケレドモ、大臣ガ當初ニ御説明ニナリマシタ「自主的」ト云フノハ、爭議ノ争ヒノ解決ニ付テハ、全般ニ通ジテノ考ヘ方、態度デゴザイマス、争ヒハ無闇ニ政府ナドガ間ヘ入ツテ干涉スルノデハナクテ、争ヒハ出来ルだけ民主的ニ當事者デ解決スルコトヲ建前ニシテ居リマス、ソレハ何處ニ出テ參リマスルカト云フト第一章ノ第二條ニ其ノ原則ガ

議ッテゴザイマシテ、第二條ノ終リ頃ニ「労働争議が發生したときは、誠意をもつて自主的にこれを解決するやうに、特に努力しなければならぬ」と云フ原則デゴザイマス、サウシテソレヲ尙何處ニ誦ッテ居ルカト申シマス、第二章ノ「斡旋」ノ一番終リノ條項ノ第十六條デモ「この章の規定は、労働争議の當事者が、双方の合意又は労働協約の定により、別の斡旋方法によつて、事件の解決を圖ることを妨げるものではない」と是ハ所謂自主的ニ決メテヤラレバソレデ宜シト云フコトヲ言ッテ居リマス、此ノ思想ハ斡旋バカリデハゴザイマセス、第三章ノ「調停」ノ一番終リノ第二十八條ニモ同様ノ規定ガゴザイマシテ、此ノ章ノ規定、詰リ調停ノ規定ハ、労働争議ノ當事者が是デ自分達ノ別ノ方法ヲ決メテヤルナラバソレデモ宜シト云フコトヲ言ッテ居リマス、ソレカラ又同様ニ第四章ノ「仲裁」ノ終リノ第三十五條ニモ同様ノ規定ガゴザイマシテ、其ノ「自主的」ト云フコトハ全條ニ通ズル譯デゴザイマス、唯「斡旋」ハ「調停」ノ時ト違ヒマシテ、是ハ政府ノ方カラ強制ノニト云フ譯デハゴザイマセス、其ノ間ニ御世話ヲシテ差上ゲルト云フ考ヘ方デゴザイマス、受入レラレト受入レラレナイトハ自由デゴザイマス、唯争ヒガ双方デハヤラレケレドモ、仲ニ人ガ入ッテ取止メタガ双方ガ便利ナ時ニハ、サウ云フ方法ヲ考ヘルト云フコトデゴザイマス、極ク輕ニ意味デゴザイマス、調停ノ方ハ委員會制度ニモナッテ居リマス、第十八條ノ一ト二ハ、是ハ任意ノ調停デゴザイマシテ、一般ノ争議ニ付テハ積極的ニヤラナイ、申出デガアレバヤル、三、四、五ノヤウニ、大

衆ニ影響ノアルモノハ任意ニ希望スルノデアリマスケレドモ、何時迄經ッテモ放ッタルカシテ争ヒヲヤッテ居ルト云フコトデハ、大家ニ非常ニ迷惑ヲ致シマスルカラ、斯ウ云フ時ニ強制的ニ調停ニ採上ゲサセム、併シ是モ先程大臣カラ御話ノアリマシタヤウニ、其ノ案ヲ押付ケルト云フコトハ考ヘテ居リマセヌ、「仲裁」ノ方ハ御話ノヤウニ労働協約ト同ジヤウナ效力ヲ持タセルノデゴザイマスカラ、一層強イ效力ヲ持ッコトニナリマスルケレドモ、併シ仲裁ハ強制ハ一ツモシナイデ、双方ガ御案セヨスルカラ何ト力デ解決ヲシテ欲シイト云フ委任ヲ致シマシタ時ニ採上ゲルト云フ態度デゴザイマシテ、仲裁ノ方ハ強制的ニ仲裁ヲ採上ゲサセルト云フコトハ考ヘテ居ナイノデゴザイマス、ソレカラ今ノ協約ノナイノハドウスルカト云フ御話デゴザイマスガ、出來レバ協約デ勞資關係ノコトハ、争ヒノコトナリ、或ハ労働條件ノコトヲ含メルコトガ是ハ宜イコトダト思フノデスケレドモ、併シ無イモノニ付テ若シ争ガゴザイマシタラ、此ノ規定ニ依リマシヤウナ斡旋ナリ、又ハ調停ナリ、仲裁ノヤウナ制度ニ依リマシ、又協約ガゴザイマセヌデモ、其ノ時ニ兩當事者ガ臨時ニ取決メテ、ドウモ二人デ話シテ居ッタノデハ話ガ付カナイカラ誰カサンガ宜イヤウニ思フカラ、アノ人ニ一ツ話ヲ聞イテ貰ッテヤッテ見ヨウデヤナイカト云フ時ニ、其ノ時ニ取決メラレテモ結構デアリマス、自由ニ考ヘテ居リマス

○片倉兼太郎君 サウシマス、協定ガナケレバ、労働協約ノ條章ニ依ッテ仲裁ヲスルト云フコトニナリマシテ、場合ニ依レバ労働協約ヲ守ラヌ、ト言フトオカシイノデスガ、サウ云フコトヲ書イテナケレバ、労働争議ハ解決ガムツカシイコトニナルヤウナ氣ガ致シマスガ、如何デセウカ、労働協約ニ、斯ウ「斯ウ云フコトヲシタ場合ニ於テハ調整法ニ依ッテ仲裁ニ付スルトカ何トカト云フコトヲ書イテナイ場合ハ、非常ニムツカシイコトニナッテ來ハシナイカト云フヤウナ氣ガ致シマスガ、如何デセウカ、ソレヲ御伺ヒ致シマス

○政府委員(吉武憲市君) 只今片倉サノ御話ハ、労働協約デ、此ノ法律ニ基ク調停ヲ争ヒガアツタ時ニハヤルト云フコトヲ取決メテ置カナイトムツカシイデヤナイカト云フ御質問ノヤウニ思ヒマスガ、ソレハ必ズシモ取決メラレヌデモ結構ダト思ヒマス、協約ニアレバ結構デゴザイマスケレドモ、無クテモ其ノ時ニ之ニ從ッテモ構ハナイシ、又其ノ時ニ別ノ方法ニ依ラレテモ構ハナイ、併シ當事者間ノ争ヒノ解決ガ出來レバ、兩當事者ガ豫メ協約デ、自分ノ所デ若シ意見ガ合ハナイデ爭議シタ時ニハドウ云フ方法デヤルト云フコトハ、豫メ決メルコトガ望マシイコトダト思ヒマス、出來ルダケサウ云フ風ニシテ豫メ此ノ法律ニ決メテアル調停ノ方法ヲ執ルナリ、或ハ自分ノ工場デ争ヒガアツタ時ニハ、特定ナ人ニ頼ムトカ、或ハ特定ナ協議會ヲ作ッテヤルト云フヤウナコトハ、豫メ決メテ置タコトガ非常ニ宜イコトデアリマス

○片倉兼太郎君 サウシマス、何カ労働組合トカ労働協約ト云フヤウナモノノナイヤウナ場合ノ時ノコトヲ、何カ施行規則ガ御出來ニナルト思ヒマスガ、サウ云フ時ニ何カ入レテ置イテ載タコトガ、事業者側カヲ見テモ或ハ労働者側カラ見テモ宜イコトノヤウニ考ヘマスガ、是モ一ツ御研究ヲ願ッテ置キタイト思ヒマス、サウデナケレバ、大體ニ於テ全部組合トカ或ハ労働協約ガ出來テ居ルト思ハヌノデアリマシテ、結局ソレガナケレバ却ッテ事件ヲ長引カセルヤウニナル慮ガアルノデアリマス、ソレヲ御研究ヲ願ッテ置キタイト思ヒマス、是デ私ハ終リト致シマス

○國務大臣(河合良成君) 只今片倉委員カラ御話デアリマスガ、此ノ法律ハ、労働争議ガ總テ解決サレルコトハ非常ニ希望シテ居リマスケレドモ、是デ何モ彼モ皆解決シテシマハナクチャナラヌモノダト云フ風ニ見テ居ルノデヤナイノデアリマス、サウデカラ今御話シテ居ル労働協約デ仲裁ノ折合ノ付カヌ時ニハ、此ノ法律ニ依ル仲裁ノ裁定ヲ受ケルト云フコトガ書イテアレバ、ソレハ片ガ付クノデアリマスケレドモ、労働協約ニサウ云フ所迄書イテアリマセヌト、是ハ此ノ法律デ色々ヤッテ見テモ片付カヌ場合ハアラウト思ッテ居リマス、ダカラ只今ノ労働問題ニ對スル考トシマシテハ、労働問題ハ或意味ニ於ケル事實問題デアル、ダカラ無理ニ片付ケテモ片付カヌ場合ガアルト云フコトヲ矢張り豫想シテノ法律デアリマスルカラ、サウ云フ趣旨ニ御考ヘ下サイ、サウ云フ所ヲ強制的ニ片付ケサセル場合ニ施行令ヲ作ルト云フヤウナコトハ致サヌ積リデアリマス

○種田虎雄君 此ノ十五條ノ命令ト云フノハドシナヤウナコトヲ豫期シテ居ルノデスガ、内容ガ御分リデアレバ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(吉武憲市君) 是ハ別ニサウ細カイモノヲ決メル考ハゴザイマセヌガ、此ノ細カイ手續ノ點、例ヘバ任期ヲドウスルトカ、其ノ招集ハドウスルトカ、ドウ云フ形式デヤルトカト云フコトヲ施行規則ノ方デ決メヨウカト云フ、極ク手続的ナコトダケデアリマス

○種田虎雄君 此ノ斡旋員候補者ト云フハ労働委員ノ中カラ要囑サレルノデアリマスガ、其ノ以外ノ者デモ宜イノデアリマスガ

○政府委員(吉武憲市君) 此ノ斡旋員ハ労働委員會ノ委員モ結構デアリマス、又ソレ以外デモ結構デアリマス、ソレカラ又人数モサウ限定シナイ、是ハ各地方々々ニ依ッテモ選フト思ヒマス、東京ノヤウナ所ト田舎ノ縣ノヤウナ所ト違ヒマス、ソレカラ尙此處ニモチョット規定シテ居ッタカト思ヒマスガ、東京ノ斡旋員ハ東京ニ住ンデ居ル人デナクチャイカヌト云フ風ニ嚴格ナコトヲ考ヘマセヌデ、隣ノ縣ニ住ンデ居ラレテモ宜イ、適當ナ人ガ居ラレバ其ノ人モ考ヘルト云フ積リデアリマス

○種田虎雄君 此ノ十八條ノ「公益事業」ニ關する事件につき、關係當事者ノ一方から「云々」ト書イテアリマスガ、此ノ二號ニハ「關係當事者」ノ双方又は一方から「ト」書イタル、双方カラ調停ノ申請ヲシテ來タ時ニハ當然入ルダラウト思ヒマスガ、是ハ一號ノ「關係當事者」ノ双方から「ト」云フ、是ガ公益事業ノ方ニモ引掛ッテ居ルカラ、特ニ「一方から」ト云フ風ニ限定サレタノデゴザイマスガ、其ノ邊ノ事情ハドウ云フモノデアリマセウカ

○政府委員(吉武憲市君) 御話ノヤウニ、此ノ十八條ノ「一方ハ、初メカラ取決メガナイ時ニハ、普通ノ事業ニ付

重たな難題ヲ起ス懸念モアリマスノ
デ、先ツ政府トシマシテハ、只今ノト
コロ此ノ調整法或ハ勞働組合法グラ
ノ所ニテ二ツノ區別ヲシテ行クト云
フノガ適當ナリト云フ大體ノ考ニ於
テ、此ノ案ガ立ツテ居ルノデアリマス、
勿論輿論ト云フモノハマダ十分發達シ
マセヌ、ソレカラ又勞働爭議ガ解決ヲ
シナイ場合ニ、總テヲ輿論ニ委セテ行
クト云フ譯デハアリマセヌ、兩方ノ力
ノ關係モアリマセウ、國家ノ權力デー
ツノコトヲ強制シテ行カヌト云フ所
ケニ特徴ガアリマス、其ノ以外ノ所
ハ白ラハ別ニナツテ居リマス、其ノ
中ノ一ツトシテ輿論ト云フモノノ力ガ
重大ナル働成スラウト云フコトヲ
期待シテ居ル譯デアリマス、輿論ト云
フモノモ御承知ノ通り十分デナイコト
ハ是ハモウ其ノ通りデアリマスケレド
モ、例ヘバ今度ノ「ゼネスト」ノ問題ニ
シマシテモ、是デ世間ニ教ヘルコト非常
ニ多イモノガアルト思ヒマス、又
一般大衆ニモ、國民全體ニモ、又政府
ニモ、色々ノ示唆ヲ與ヘルコト思ヒ
マス、斯ウ云フコトニ依ツテ矢張り一
ツノ自覺ト言ヒマス、勞働者ノ自覺
モ國民ノ自覺モ起キテ來ルト云フ
ヤウナ譯デ、何モノカ一步前進ト云フ
モノヲ來スラウト思ヒマス、サウ云
フ線ニ沿ツテ斯ウ云フ問題ヲ考ヘテ行
ク、併シソレニ依ツテ成程斯ウシナ
チヤナラヌ、斯ウ變ヘナクチヤナラヌ
ト云フコトが大體ハナクチヤナラヌ
ニハ、自然又勞働問題ニ對スル色々ナ
關係ガ變化ヲ來スト云フ風ニ私共ハ見
テ居リマス、ソレヲマア一ツノ前提ト
シテ、斯ウ云フ勞働法規關係ガ世間ニ
示サレタ、ソレニ依ツテ議會ナリ世間

ノ輿論ナリ或ハソコニ於キマスル色々
ノ影響ヲ開イテ、是ガ出來テ行クト云フ
風ニ私共ハ考ヘテ居リマス、御趣旨ノ
斷ハ勿論御尤モノ點モ非常ニ多イ思
ヒマス、矢張り一種ノ何カ社會ノ安定
ト申シマス、極キ廻サレタヤウナ社
會ガ段々沈澁シテ行クト云フコトヲ待
タナクチヤナラヌト云フ意味ノコト
モ、多分ニアルダラウト云フ風ニ考ヘ
ル次第デアリマス
○政府委員(吉武惠市君) 只今吉田委
員カラノ御質問ニ對シ大臣ノ御答ヘニ
ナリマシタ以外ノコトヲ申上ゲマス、
第一ノ點ニ對シテ輿論ト云フモノハ
ガ、幹旋ハ一ツノ和解デゴザイマス、
間ニ人ガ入ッテサウシテ取入ツテ話ヲ
付ケルト云フ一ツノ和解ノ方法デアリ
マス、ソレカラ調停モ一ツノ和解デハ
アリマスガ、幹旋ト云フモノハ、御
指摘ニナリマシタヤウニ解決案ト云
モノヲ作ツテ、サウシテソレヲ報告ラ
スルト云フ所ガ幹旋ノ方法ヨリ一步前
進シテ居ルノデアリマス、ト同時ニ幹
旋ハ何ト申シマス、堅固シクナイ制
度デアリマスガ、調停ニナリマス、ト
調停委員會ト云フモノヲ作ツテ、サウ
レテ使用者側、第三者、同數デ以テ構
成サレテ行キマスカラ、多少面倒ナ
度ニナリマス、幹旋ノ方ハ幹旋委員ガ自
由ニ中ニ入ッテ、解決スルナラバ取
ルト云フ風ニ極キ輕イ制度ニナツテ居
ルデアレマス、ソレカラ十八條ノ第一號
ノ、双方カラ申請ガナケレバナラヌト
云フ風ニナツテ居ルガト云フコトハ、
只今大臣カラ御話ノアリマシタ點デ
ザイマス、一方カラダメモ主張ガア
レバヤッタラドウカト云フ意見モアリ
マスガ、サウシマス、多少爭議ニ對
シテ一般ノ方ニ干渉ト云フ風ニナル形

ニナリマス、現在ノ所デハ任意ノ
普通ノ企業ニ付キマシテハ、兩方カラ
持込マレタ時ニ探上ゲルト云フコトヲ
考ヘテ居リマス、ソレカラ調停ノ有
性ニ付キマシテモ、是ハ前委員會ノ時
ニモ御質問ガアツテ御答ヘ致シマシ
シ、又只今大臣カラ御話ガアリマシ
タ點御了承ケルト思ヒマス、ソレカ
ラ組合第六條ノ關係デゴザイマス
ガ、組合第六條ニ、御話ノヤウニ組
合法ノ第二條ニ該當シナイ、詰リ資格
ヲ持タナイト云フコトヲ決メルニハ、
勞働委員會ノ決議ニ依ツテ行政官廳ガ
決メルトアリマス、第二條ハ勞働組合
ト云フモノノ資格ヲ規定シテゴザイ
マス、本法ニ謂フ勞働組合ト云フモノハ
斯ウ云フモノヲ言フ、併シ次ノヤウナ
モノニ該當シタナラバサウデナイゾ、
斯ウ云ツテ、使用者代表スル者ヲ入
レタリ、或ハ主タル經費ヲ使用者側カ
ラ仰イダリ、或ハ主トシテ政治運動等
ヲヤルモノ、斯ウ云フモノハ勞働組合
ノ資格ヲ失フ譯デアリマス、此ノ資格
ヲ失フカ失ハナイカト云フコトハ重大
ナ問題デアリマス、勞働委員會ノ
ヤウナ民主的ナ組織ニ掛ケシテ、其
ノ決議ニ從ツテ行政官廳ガ之ヲ決メ
テ行キマス、サウシテ決定シマスト
ウ云フコトニナルカト云フコト、其ノ十
四條ノ勞働組合ハ左ノ事由ニ因リテ解
散スルト云フ中ノ、第六條ノ規定ニ
依ツテ決定ガナサレルト、此ノ十四條
デ資格ヲ失フト云フコトニ相成ルノデ
ゴザイマス

○吉田久君 今ノ第六條ノ點デアリ
マスガ、ソコニ第二條ニ該當セザルトキ
ハ行政官廳ノ決定スルトアル、サウ
シマス、第二條ノ勞働組合タル資格
ノ決定ヲ、該當スルカシナイカヲ行政
官廳デ決メルノデスカ、ソレトモ該當
シナイト云フコトヲ決メルノデアリマ
スカ、其ノ點ヲハツキリ……
○政府委員(吉武惠市君) 是ハ該當シ
ナイト云フコトヲ決メル譯デゴザイマ
ス
○吉田久君 該當スル場合ニハ別ニ決
定シナイノデスカ
○政府委員(吉武惠市君) 該當スル場
合ニハ別ニ決定ヲ致シマセヌ
○吉田久君 該當シマス時ハハ勞働
組合トハ認メナイノデスカ、ソコノハ
ツキリシタ見解ヲ……
○政府委員(吉武惠市君) 法律ノ第二
條デ、斯ウ云フモノハ勞働組合ダト云
フコトデゴザイマス、斯ウ云フ資
格ヲ持テ別ノ決定即チ資格審査ヲ經
ナクテモ當然資格ヲ持ツテ成立スル譯
デアリマス、併シナガラ斯ウ云フ但書
ニゴザイマスルヤウナ缺點項ニ該當
シマス、其ノ資格ヲ失フ譯デアリマス
カト云フコトヲ審査スル……
○吉田久君 矢張り該當スルト云フコ
トヲ決定スル譯デアリマス、該當シ
ナイト云フ場合……
○政府委員(吉武惠市君) 該當スルシ
ナイノ問題デゴザイマスガ、此ノ二條
ノ本文ト但書ガゴザイマス、ソレデ本
文ノ方ニ該當スレバソレハ資格ガアル
文ノ方ニ該當スレバソレハ資格ガアル
譯デゴザイマス、其ノ本文ニ該當
スルモノハ該當スルト云フ決定ヲ必要
トシナイ譯デアリマス、ソレハモウ當
然該當スレバ資格ヲ持ツ譯デアリマ
ス、ソレデ第二條ノ但書ノ條項ニ該當
スレバ資格ヲ失フ譯デアリマス、其ノ
其ノ失フモノハ勞働委員會ノ決議ガナ
イト當然ニハ失ハナイ……
○吉田久君 分リマシタ、ソレカラモ

ウ一ツ……甚ダ諄イヤウデ恐縮デス
ガ、只今厚生大臣カラ此ノ有權性ノ御
意見ヲ伺ヒマシタ、御尤モアルト拜
聴致シマシタガ、ドウモ近頃勞働運動
ト云フモノガ法律ノ上デ合法的ニ認メ
ラレタト云フコトカラシテ、之ヲ宜イ
コトニシテ、勞働運動ニ名ヲ著ツテ非
違ヲ違ゲルト云フ傾向ガ多分ニアルト
考ヘテ居ルノデアリマス、私ハ其ノ非
違ノ一ツトシテ、此ノ前二三ノ犯罪ニ
ナル事例ノアツタコトヲ知ツテ居ル
デアリマス、刑事局長ノ意見モ是ハ結
局犯罪行為ニナルダラウト云フコトニ
傳ヘ開イテ居リマス、ソコデ一兩日前
ノ新聞ヲ見マス、内務省カラ「ダイ
ヤ」ヲ變更スルト云フヤウナコトヲ公
表スルコトハ、ソレハ違法デアル、爭
議行為トハ認メナイノデアルカラ、嚴
重ニ取締ルコトヲ指令ヲ發セラレタヤ
ウデアリマス、是ハ大變時宜ヲ得タ御
處置デアルト考ヘテ居リマス、ドウモ
今大臣カラ御話ガアリマシタヤウニ、
民主主義的ニ總テ勞働團體等ヲ取扱
ハナケレバナラナイト云フヤウナ觀念カ
ラシテ成ルベク摩擦ヲ起サセナイヤウ
ニト云フヤウナコトデ、ドウモ當局ノ
ヤリ方ガ目ニ餘ル程驚ハレルト思ウ
居ルノデアリマス、成程摩擦ヲスルト
云フコトハ避ケナケレバナラナイ、又
彈壓モ是ハ戒メナケレバナリマセヌ
ガ、併シナガラドウモソレモ事ニ依リ
マシテ、違法ナコトヲシテ、サウシテ
爭議行為ヲ遂行スルト云フヤウナ場合
ニ、尙之ヲ摩擦ヲ起サセナイヤウニス
ルト云フヤウナコトデ、寛容ノ態度デ
取扱フコトヲ云フヤウナコトハ、私ハ甚ダ
面白クナイコトデアルト考ヘテ居ル
デアリマス、其ノコトガ矢張り本案ノ
爭議ノ調停ニ付テモ私ハ加味サレテ然

○吉田久君 今ノ第六條ノ點デアリ
マスガ、ソコニ第二條ニ該當セザルトキ
ハ行政官廳ノ決定スルトアル、サウ
シマス、第二條ノ勞働組合タル資格
ノ決定ヲ、該當スルカシナイカヲ行政
官廳デ決メルノデスカ、ソレトモ該當
シナイト云フコトヲ決メルノデアリマ
スカ、其ノ點ヲハツキリ……
○政府委員(吉武惠市君) 是ハ該當シ
ナイト云フコトヲ決メル譯デゴザイマ
ス
○吉田久君 該當スル場合ニハ別ニ決
定シナイノデスカ
○政府委員(吉武惠市君) 該當スル場
合ニハ別ニ決定ヲ致シマセヌ
○吉田久君 該當シマス時ハハ勞働
組合トハ認メナイノデスカ、ソコノハ
ツキリシタ見解ヲ……
○政府委員(吉武惠市君) 法律ノ第二
條デ、斯ウ云フモノハ勞働組合ダト云
フコトデゴザイマス、斯ウ云フ資
格ヲ持テ別ノ決定即チ資格審査ヲ經
ナクテモ當然資格ヲ持ツテ成立スル譯
デアリマス、併シナガラ斯ウ云フ但書
ニゴザイマスルヤウナ缺點項ニ該當
シマス、其ノ資格ヲ失フ譯デアリマス
カト云フコトヲ審査スル……
○吉田久君 矢張り該當スルト云フコ
トヲ決定スル譯デアリマス、該當シ
ナイト云フ場合……
○政府委員(吉武惠市君) 該當スルシ
ナイノ問題デゴザイマスガ、此ノ二條
ノ本文ト但書ガゴザイマス、ソレデ本
文ノ方ニ該當スレバソレハ資格ガアル
文ノ方ニ該當スレバソレハ資格ガアル
譯デゴザイマス、其ノ本文ニ該當
スルモノハ該當スルト云フ決定ヲ必要
トシナイ譯デアリマス、ソレハモウ當
然該當スレバ資格ヲ持ツ譯デアリマ
ス、ソレデ第二條ノ但書ノ條項ニ該當
スレバ資格ヲ失フ譯デアリマス、其ノ
其ノ失フモノハ勞働委員會ノ決議ガナ
イト當然ニハ失ハナイ……
○吉田久君 分リマシタ、ソレカラモ

○吉田久君 今ノ第六條ノ點デアリ
マスガ、ソコニ第二條ニ該當セザルトキ
ハ行政官廳ノ決定スルトアル、サウ
シマス、第二條ノ勞働組合タル資格
ノ決定ヲ、該當スルカシナイカヲ行政
官廳デ決メルノデスカ、ソレトモ該當
シナイト云フコトヲ決メルノデアリマ
スカ、其ノ點ヲハツキリ……
○政府委員(吉武惠市君) 是ハ該當シ
ナイト云フコトヲ決メル譯デゴザイマ
ス
○吉田久君 該當スル場合ニハ別ニ決
定シナイノデスカ
○政府委員(吉武惠市君) 該當スル場
合ニハ別ニ決定ヲ致シマセヌ
○吉田久君 該當シマス時ハハ勞働
組合トハ認メナイノデスカ、ソコノハ
ツキリシタ見解ヲ……
○政府委員(吉武惠市君) 法律ノ第二
條デ、斯ウ云フモノハ勞働組合ダト云
フコトデゴザイマス、斯ウ云フ資
格ヲ持テ別ノ決定即チ資格審査ヲ經
ナクテモ當然資格ヲ持ツテ成立スル譯
デアリマス、併シナガラ斯ウ云フ但書
ニゴザイマスルヤウナ缺點項ニ該當
シマス、其ノ資格ヲ失フ譯デアリマス
カト云フコトヲ審査スル……
○吉田久君 矢張り該當スルト云フコ
トヲ決定スル譯デアリマス、該當シ
ナイト云フ場合……
○政府委員(吉武惠市君) 該當スルシ
ナイノ問題デゴザイマスガ、此ノ二條
ノ本文ト但書ガゴザイマス、ソレデ本
文ノ方ニ該當スレバソレハ資格ガアル
文ノ方ニ該當スレバソレハ資格ガアル
譯デゴザイマス、其ノ本文ニ該當
スルモノハ該當スルト云フ決定ヲ必要
トシナイ譯デアリマス、ソレハモウ當
然該當スレバ資格ヲ持ツ譯デアリマ
ス、ソレデ第二條ノ但書ノ條項ニ該當
スレバ資格ヲ失フ譯デアリマス、其ノ
其ノ失フモノハ勞働委員會ノ決議ガナ
イト當然ニハ失ハナイ……
○吉田久君 分リマシタ、ソレカラモ

○吉田久君 今ノ第六條ノ點デアリ
マスガ、ソコニ第二條ニ該當セザルトキ
ハ行政官廳ノ決定スルトアル、サウ
シマス、第二條ノ勞働組合タル資格
ノ決定ヲ、該當スルカシナイカヲ行政
官廳デ決メルノデスカ、ソレトモ該當
シナイト云フコトヲ決メルノデアリマ
スカ、其ノ點ヲハツキリ……
○政府委員(吉武惠市君) 是ハ該當シ
ナイト云フコトヲ決メル譯デゴザイマ
ス
○吉田久君 該當スル場合ニハ別ニ決
定シナイノデスカ
○政府委員(吉武惠市君) 該當スル場
合ニハ別ニ決定ヲ致シマセヌ
○吉田久君 該當シマス時ハハ勞働
組合トハ認メナイノデスカ、ソコノハ
ツキリシタ見解ヲ……
○政府委員(吉武惠市君) 法律ノ第二
條デ、斯ウ云フモノハ勞働組合ダト云
フコトデゴザイマス、斯ウ云フ資
格ヲ持テ別ノ決定即チ資格審査ヲ經
ナクテモ當然資格ヲ持ツテ成立スル譯
デアリマス、併シナガラ斯ウ云フ但書
ニゴザイマスルヤウナ缺點項ニ該當
シマス、其ノ資格ヲ失フ譯デアリマス
カト云フコトヲ審査スル……
○吉田久君 矢張り該當スルト云フコ
トヲ決定スル譯デアリマス、該當シ
ナイト云フ場合……
○政府委員(吉武惠市君) 該當スルシ
ナイノ問題デゴザイマスガ、此ノ二條
ノ本文ト但書ガゴザイマス、ソレデ本
文ノ方ニ該當スレバソレハ資格ガアル
文ノ方ニ該當スレバソレハ資格ガアル
譯デゴザイマス、其ノ本文ニ該當
スルモノハ該當スルト云フ決定ヲ必要
トシナイ譯デアリマス、ソレハモウ當
然該當スレバ資格ヲ持ツ譯デアリマ
ス、ソレデ第二條ノ但書ノ條項ニ該當
スレバ資格ヲ失フ譯デアリマス、其ノ
其ノ失フモノハ勞働委員會ノ決議ガナ
イト當然ニハ失ハナイ……
○吉田久君 分リマシタ、ソレカラモ

ルベキデハナイカト思フノデアリマス、ドウカ一ツ事ハ將來ニ關スルコトカモ知レマセヌガ、更ニ一段ノ御考慮ヲ希望致シマス

○種田虎雄君 此ノ三十條ノ茲ニ色色、一號、二號トアリマスガ、公益事業ノ方ハドウナノデスカ、何モ規定ガナイノデスカ、伺ヒタイ

○政府委員(吉武惠市君) 三十條ノ仲裁ノ方ハ、仲裁ノ案ガ決定シマスト勞働協約ト同様ノ效力ヲ生ジマスルノデ、是ハ公益事業デアリマシテモ、サウデナクとも、矢張り兩方カラ申入レナイトヤレナイト云フコトデアリマス

○種田虎雄君 我々此ノ法案ヲ讀ミマシテ、只今御話ノヤウナ極ク分リ切ツタヤウナコトデモ、チヨット讀ムト頭ニ直キニビント分ラナイヤウナコトガ多アルノデアリマスガ、是ハ一ツ、殊ニ一般關係者方面デ理解シナケレバナラヌ法案ダト思ヒマスノデ、何カ此ノ解説的ナモノヲ御作リニナル御考ガアリマセウカ、如何デゴザイマセウカ

○政府委員(吉武惠市君) 只今御尋ネノヤウニ、此ノ法律ニ付キマシテハ、詳シク説明書ヲ書キマシテ、サウシテ普及徹底ニ努メタイト存ジマス、色々私ノ方デモ準備シテ居ル次第デアリマス

○委員長(男爵渡邊修二君) 次ハ第五章ノ「爭議行為ノ制限禁止等」、第六章ノ「費用賠償」ノ質疑ニ入リマス

○子爵松平乘統君 第三十八條ニ「その他」ト云フノハ二箇處ニアリマスガ、此ノ御説明ヲ願ヒマス、「警察官吏、消防職員、監獄ニ勤務する者」ノ「その他」ト云フノハ、先ニ又「司法の事務」ニ從事する官吏その他「その他」ガ「二

箇處アル

○政府委員(吉武惠市君) 三十八條ノ初メノ方ノ「その他」ト申シマスルノハ、警察官吏、消防職員、監獄ニ勤務スル者以外ノ者デモ、國又ハ公共團體ノ是レノ「その他」ハ爭議行為ガ出來ル、斯ウ云フ意味デゴザイマス、ソレカラ後ノ方ニ出テ來マス「從事する官吏その他」ノ「その他」ト申シマスルノハ、從事スル官吏バカリデゴザイマセヌデ、例ヘバ中央ノ官廳ニ勤メテ居リマスルト、國務ノ遂行ニ必要ナル官吏ト同時ニ、其ノ下ニ居リマス例ヘバ「アイビスト」ノヤウナ者デモ、其ノ指令ヲ出ストカ何トカ云フ時ニ、ソレガ休マレテハ、唯幹部ダケ居ツテモ仕事ガ進ミマセヌカラ、是ハ官吏ト云フ身分ダケニ拘限シナイデ、其ノ他ノ者デモ斯ウ云フ事項ニ該當スル者ハイケイソト云フ趣旨デゴザイマス

○子爵松平乘統君 分リマシタ

○伯爵壬生基泰君 第三十八條御伺ヒシタイノデスカ、「現業以外の行政又は司法の事務」ニ從事する官吏「之ニ數員ハ入ツテナイト」聞イテ居リマスガ、サウデスカ

○政府委員(吉武惠市君) 此ノ中ニ數員ハ入ツテ居リマセヌ

○伯爵壬生基泰君 サウナリマス、行政事務又ハ司法事務ヲやる者ハ爭議行為ヲシテハイケナイ、併シ學校ノ先生ハ「ストライキ」ヲヤツテモ宜イト、斯ウ云フコトニ老ヘテ宜イノデスカ

○政府委員(吉武惠市君) 左様デゴザイマス

○伯爵壬生基泰君 サウナリマス、純眞ナル兒童ニ非常ニ影響ヲ與ヘル教職ニアル者ガ、教壇ヲ放ツタラカシテ「ストライキ」ヲ假ニヤツタト云フ場合

ニハ、行政官吏ガ罷業ヤツタ影響程一般ニハ影響ガナイカ知レマセヌガ、子供ニ對スル精神的影響ハ大キイノデヤナイノデスカ

○國務大臣(河合良成君) 此ノ三十八條「現業以外の行政又は司法の事務」ト云フコトハ、言フ迄モナク公共的ノモノトシテ非常ニ重大ナル關係ガアリマシテ、之ニ爭議行為ガ起キマス、殊ニ「ゼネスト」ノヤウナコトガ起キマス、政府ト云フモノノ仕事ノ運行ガ直グ止ツテシマフコトニナリマス、サウ云フヤウナコトデモ起キマスルト、官吏ト云フ少數者ノ行為ニ依リマシテ、國民全體ノ投票ヲ基礎ニシタ民主的ノ政府ト云フモノ等モ引續リ返ルヤウナコトモアルカモ知レヌト云フヤウナ心配等モ多分ニアリマシテ、ソレハ本當ノ民主主義デハナイデヤナイカト云フ趣旨ニ依ツテ、斯ウ云フコトニナツテ居ルノデアリマス、ソコデ教育ト云フモノノ「ストライキ」ガ好マシイカ好マシクナイカト云フコトハ、自ラ別ニ心得マシテ、サウ云フ意味ニ於テ、一般ノ官吏ノ爭議ト及ボス影響ガ違フノデアリマスカラ、サウ云フ意味ニ於テ教育ノ「ストライキ」ヲ茲ニ禁止シテ居ラヌデアリマス、併シナガラ教育ノ「ストライキ」ヲ好ムカ好ムカカト申シマスルト、勿論是ハ好マヌノデアリマス、好マヌノデアリマスルケレドモ、此ノ條項ノ意義ニ於テ、禁止ト云フ中ニハ入レテ居ナイ、サウ云フ風ニ御了承ヲ願ヒタイノデアリマス、ソレカラ尙「官吏その他の者」ト云フコトニ付テ只今御尋ガアリマシタガ「その他の者」ト云フ範圍ハ、矢張り國務ノ遂行ト關係性ヲ持ツタ意味ニ於ケルその他の者「デアリマスカラ、例ヘバ

「エレベーター・ボーイ」、小使ト云フヤウナ者ハ、國務ノ遂行ニ直接影響アルガ無クテモ歩イテ上レバ宜イデヤナイカト云フヤウナ意味ニ於テ「その他の者」ニハサウ云フ方面ハ入ツテ居リマセヌ、併シナガラ「アイビスト」ノヤウナ者ハ、國務遂行ノ矢張り一部デアリト云フ風ニ解釋シテ居リマス、是ハ事實問題ニ於テ決メテ行ク考デアリマス

○伯爵壬生基泰君 第三十八條ノコトデ御伺ヒ致シマスガ、「警察官吏、消防職員、監獄において勤務する者」、斯ウ云フ者ハ團結權ヲ認メラレテ居ラナイノデアリマスガ、其ノ「アト」ノ「現業以外の行政又は司法の事務」ニ從事する官吏その他の者「ハ團結權ハ認メラレテ居ル、此ノ違ヒハ、結局團結權ヲ認メタ以上ハ、罷業權モ或程度認メラレテモ宜イト云フヤウナ法律的ノ解釋ガ成立スルノデヤナイカト思ヒマス、ソレデ假ニ爭議行為ヲシテハイケナイト云フ者ニ對シテハ、イツソ團結權モ認メナイト云フ風ニシタ方ガハツキリシテシマフノデヤナイカトスラ考ヘラマスガ、如何デスカ

○國務大臣(河合良成君) 只今御質問ノ御趣旨モ一ツノ方法ダト思ヒマスケレドモ、此ノ法律ニ執ツテ居ル建前ハ、團結權モ爭議權モ認メナイ官吏、ソレカラ團結權ダケ認メテ爭議行為權ヲ認メナイ官吏ト二ツニ分ケテ居リマスルガ、其ノ趣意ヲ充ツ妥當ナリト云フ見解デヤツタコトデアリマス

○伯爵壬生基泰君 今大臣カラ御説明ガゴザイマシタガ、團結權ダケヲ認メラレテ居ル官吏ト云フモノハ、假ニマア何カ待遇改善トカ何トカ云フヤウナ問題ガ起ツタ場合ニハ、喧嘩スル方法

ハアルノデスカ

○國務大臣(河合良成君) ソレハ爭議行為ヲ爲スコトハ出來マセヌケレドモ、爭議行為以外ノコトハ出來ルコトニナリマス

○伯爵壬生基泰君 サウナリマス、第七條ニゴザイマスル正常ノ運営ヲ何カ阻害スル方法デ要求貫徹ヤルコトガ出來ナイト云フ風ニ考ヘラレルノデアリマスガ、其ノ外正常ノ運営ト政府ガ認メテ居ナイ業務管理トカサウ云フヤウナ方法ハヤツテ宜イト云フヤウナ風ニ廣ク解釋シテ宜イノデスカ、ソレトモ唯大臣ナラ大臣ノ前ニ代表者ガ要求書ヲ突付ケルトカ何トカ云フ程度デスカ、ドウナラ意味デ御考ニナツテ居リマス

○國務大臣(河合良成君) 業務管理ノ方ハ勿論爭議行為以上デアリマス、正當ナル爭議行為デナク、正當ナラザル爭議行為ト認メテ居リマスカラ、勿論イケマセヌ、ダカラ結局正常ナル運営ヲ阻害セザル程度ニ於ケル勞働權、勸勞權ヲ認メルト云フコトデアリマス

○種田虎雄君 三十九條ニ「責任のある使用者若しくはその團體、労働者の團體」云々ト云フコトガ書イテアリマスガ、是ハ事務系カ何カヲ輸出ストカ、サウ云フヤウナ場合ガ當嵌マルコトニナルノデアリマセウカ、ドウ云フコト●豫想シテ居ラレルノデアリマス

○政府委員(吉武惠市君) 此ノ三十九條ニ謂フ「責任のある」ト云フノハ、工場デアリマシタラ其ノ工場ノ責任者、使用者ト云フ譯デゴザイマス、ソレデ其ノ下ノ方ガ之ニ違反シタカラト云フテ、唯下ノ者ガヤツタノダト云フ譯

第四部第二十類 勞働關係調整法案特別委員會議事速記録第四號 昭和二十一年九月十六日【貴族院】

七

ハ行カナデ、其ノ責任者ガ處罰ヲ受ケル、斯ウ云フ意味デ「責任のある」ト言ツテ居ルノデアリマス

○種田虎雄君 官吏ノ方ハ如何デスカ
○政府委員(吉武憲市君) 團體ノ方デゴザイマス、團體ノ方ハ其ノ團體ノ組合長アルトカ幹部デアリマス

○種田虎雄君 「前二條ノ規定ノ違反ガあつた場合においては」ト書イテアリマスガ、サウシマス此ノ三十八條ノ規定ハ入ルノデアリマス

○政府委員(吉武憲市君) 左様デゴザイマス
○種田虎雄君 此ノ三十八條ノ中ニ入ルトシテ、其ノ違反行爲ノアツタ時ニ責任アル使用者ガ制裁ヲ受ケルト云フコトニナツテ居マスガ、ソレハドウ云フコトヲ豫想シテ居ルノデアリマスカ、一ツ事例ヲ擧ゲテ御説明ヲ願ヒタイ

○政府委員(吉武憲市君) 三十九條ノ「責任のある使用者」是ハ「團體、労働者の團體又はその他の若しくはその團體」ソレハ「總テ皆入ルコトニナツテ居リマス、ソレデ三十九條ニハ勿論三十八條ガ入ル、三十八條ノ違反行爲ハ、是ハ今ノ組合ノ方ガ斯ウ云フ行爲ヲシテハナラナイト云フコトデアリマスカ、官廳ノ組合ガ若シ之ヲヤリマズレバ、其ノ責任ノアル組合長或ハ其ノ組合ノ團體ト云フモノガ責任ヲ負フ……

○種田虎雄君 使用者ト言フノハ……
○政府委員(吉武憲市君) 使用者ト言フノハ、三十七條ト三十八條兩方合メテ居リマスカ、斯ウ一緒ニ書イテ居ルデゴザイマスガ、三十八條ノ方ハ是ハ使用者側ノ違反デナクテ、組合側ノ方ノ……官吏ノ方ノ違反デアリマス

カラ、ソレニ付テハ該當カナイ譯デゴザイマス
○種田虎雄君 左様デアリマス
○吉田久君 只今ノ三十八條ノ解釋デゴザイマスガ、後段ノ「司法の事務に従事する官吏その他の者」司法事務ニ従事スル官吏ト云フノハ、現業ノ官吏ト現業デナイ官吏トガアリマスガ、司法事務ニ従事スル官吏ハ現業ニ従事スルト否トハ問ハズ總テ爭議行爲ヲシテハナラナイ、斯ウ云フ風ニ解釋サレルト思フノデアリマスガ、此ノ點ハ如何デスカ、モウ一ツ「官吏その他の者」ト云フコトニ付テ厚生大臣カラ御説明ガゴザイマシタガ、「その他の者」ト云フ範圍ハ可成リ廣イヤウデアリマシテ、所謂公務員ト云フモノヨリモ、更ニ範圍ガ廣イノデハナイカト思フノデアリマス、公務員ノ中ニハ、所謂職員ト云フモノハ現行法デハ入ツテ居ラスト思ヒマス、サウ致シマスルト云フト、公務員ト云フモノヨリモ「その他の者」、ト云フノハ、其ノ範圍ガ廣イト解釋シテ宜カラウト思フノデアリマスガ、其ノ點ハ如何デゴザイマセウカ

○政府委員(吉武憲市君) 只今ノ御尋ナ點デゴザイマスガ、三十八條ノ「司法の事務に従事する」ト云フノハ、其ノ事務ニ従事スルニ從事シテ居ル者ハ全部入りマスガ、茲ニアリマス「現業」ト云フノハ、公企業ノ意味ノ現業デゴザイマス、從ツテ國鐵ノヤウニ汽車ヲ動かストカ、或ハ都ガ電車ヲ動かスト云フ公企業、是ハ政府ナリ又ハ公共團體ガ經營シテ居リマス、從ツテソレニ從事シテ居ル者ニハ官吏モゴザイマスルハシ、公吏モゴザイマスルガ、併シサウ云フ身分デナシニサウ云フ公企業ハ、

是ハ國ガ經營シテモ、或ハ又會社ガ經營シテモ、所謂一般公衆ノ面カラ見レバ同様デゴザイマス、國ガ經營シテ居ル鐵道ハ、是ハ爭議行爲ヲシテハイケナイ、會社ノヤル鐵道ノ方ハ爭議行爲ヲモ宜シト云フ譯ニ參リマセヌノデ、此ノ制限シテ趣旨ハ專ラ一般大衆ト云フ點ヲ考ヘテ居ル譯デゴザイマス、ソレデ此ノ三十八條ハ國力或ハ公共團體ガ假ニ經營シマシテモ、サウ云フ公企業ハ一般ノ會社ノ公企業ト同様ニ三十八條カラ外シテ、所謂三十七條ニ入ル斯ウ云フコトデゴザイマス、詰リ身分ニ依ラナイ、從ツテ司法事務ハ公企業デハゴザイマセヌノデ此ノ中ニハ含マレナイト思ヒマス、ソレカラ今「官吏その他の者」ト云フノハ、御話ノヤウニ公務員バカリデハゴザイマセヌ、厚生大臣カラ御話ガゴザイマシタヤウニ、國務院ハ公共團體ノ事務ヲ遂行スル上ニ於テ必要ナ者デアレバ、公務員以外ノ「タイピスト」ノヤウナ職員モ入ル譯デアリマス、併シナガラ國務ナリ公共團體ノ其ノ本來ノ事務ヲ遂行スル以外ノ、例ヘバ掃除人夫ガアリマスルトカ、「エレベーター」係、斯ウ云フ風ナ事務ハ、關係ハアリマスケレドモ、所謂國務ノ遂行ノ事務デハゴザイマセヌカラ、サウ云フモノヲ除ク斯ウ云フ趣旨デゴザイマス、實價ヲ主體ニシタ規定デゴザイマス

○種田虎雄君 此ノ三十八條ノ此ノ違反行爲ヲヤツタ場合ニハ罰則ハナイヤウデアリマスガ、是ハ矢張り普通ノ刑法デ處罰スルヤウニデモシヨウト云フ譯デゴザイマス

○政府委員(吉武憲市君) 三十八條ノ規定ノ違反ニ付キマシテハ、本法デハ違反處罰規定ハゴザイマセヌ、ソレハ

斯ウ云フ工場ナリ或ハ鑛山等ノ安全保持ニ付テハソレハ必要ナモノハ規定ガゴザイマシテ、ソレニ處罰ガゴザイマス、此ノ三十八條ノ規定ヲ置キマセヌト、労働組合法第一條ノ二項ヲ以テマシテ、正當ノ爭議行爲ハ刑法ノ違法性ヲ阻却スルコトニナル譯デアリマスカ、鐵業法、工場法等ニ安全ニ關スル法規ガゴザイマシテモ、其ノ處罰ヲ受ケナイト云フ解釋ニナリマスカ、茲デ以テ三十八條ハ、ソレハ違法性ヲ阻却シナイゾト云フコトヲ規定シタ譯デアリマス

○種田虎雄君 此處ニハ何モ書イテナイコトデアリマスガ、此ノ間ノ國鐵ノ「ゼネスト」ヲヤルト云フ場合ニ、他ノ差別會議等ニ於テ之ニ參加シテ居ル各種ノ團體ガ、同情罷業ト云ヒマスカ、サウ云フヤウナコトヲ計畫シテ居ツタヤウデアリマスガ、其ノ色々ノ産業ノ中ニハ、鐵道トカ、サウ云フヤウナ問題モ起リヌヤウナ企業モ入ツテ居ルヤウニ思ヒマスガ、大體同情罷業ト云ヒマスガ、サウ云フヤウナコトヲヤツテ居ルヤウナ場合ニ於テ、政府セウカ、是ハ何等法規ノ上ニ於テハ制裁ハナイヤウデアリマスガ、ソレニ對スル取締ト云フノハヤカシウデゴザイマスケレドモ、放任シテ置カレル考デゴザイマセウカ、是ハ少シ行キ過ギタ御尋ネカモ知レマセヌガ、伺ヒタイト思ヒマス

○國務大臣(河合長成君) 同情罷業ト云フモノノ性質ニモ依リテアリマセウケレドモ、例ヘバ餓首ノ問題ニ付テ國鐵ノ「ゼネスト」ガ起キテ居ル、餓首ノ問題ト云フコトノ關聯性ニ於テ警戒ヲシテノコトダト云フヤウナコトナラ

バ、非常ニ關聯性ガアルト思ヒマスケレドモ、今御指摘ノヤウニ全然關聯ノナクテヤルト云フヤウナコトハドウモ好マシクナイト思ヒマス、思ヒマスケレドモ、只今ノ所デソレニ對シテドウ云フ方法ヲ執ルト云フコトハ具體的ニ考ヘテ居リマセヌ

○吉田久君 三十九條ノ罰金デアリマスガ、是ハ團體ニ科スル罰金……法人デアル場合ニハ、理事、取締役其ノ他法人ノ業務執行者、法人デナイ場合ニハ、代表者其ノ他業務ヲ執行スル役員トアリマス、ソレデ是等ノ役員ガ個人トシテ處罰ヲ受ケルノデアリマスカ、ソレトモ團體ノ代表者トシテ處罰ヲ受ケルト云フ意味デアリマスガ、其ノ點ヲ伺ヒタイ、若シ團體ノ代表者トシテ罰ヲ受ケルト云フコトニナリマシタナラバ、罰金額ハ或ハ團體ノ金ヲ以テ之ヲ納メルト云フコトモ出來ルコトニナリハセヌカト考ヘルノデアリマス、サウナリマス、此ノ罰則ノ適用ト云フモノハ餘リ意義ヲ成サナクナルト考ヘルノデアリマス、要スル二個人トシテ罰ヲ科スルノアルカ、團體ノ代表者トシテ罰ヲ科スルノアルカト云フコトニ付テ御考ヲ承リタイノデアリマス、ソレカラ尙罰金ヲ納メル金、納メル所ノ罰金ト云フモノハ、個人ノ金ヲ以テ納メナケレバナラヌノカ、ソレトモ團體ノ金ヲ以テ納メテモ宜シイノデアリカト云フコトヲ御尋ネ致シタイノデアリマス

○政府委員(吉武憲市君) 第三十九條ノ二項ハ、御話ノヤウニ、法人デアリマス時ニハ、理事トカ取締役其ノ他法人ノ決定メテ居リマス業務ヲ執行スル者、ソレカラ法人デナクテモ、所謂組合ハ法人格ノ無イ社團ト考ヘテ居リ

マスノデ、矢張り其ノ代表者ナリ、或ハ業務ヲ執行スル役員ニ適用スル譯デアリマス、ソレハ第三十九條ノ一項デ其ノ團體ガ團體トシテ處罰ヲ受ケル時ハサウデゴザイマス、從ツテサウ云フモノノ罰金ハ組合ガ支拂フコトニナリマス、併シ三十九條ハ、團體ヲ處罰スル場合モアリマスガ、行爲者ヲ處罰スル場合モアリマス、其ノ行爲者自體ガ違反シテ處罰ヲサレル場合ハ、ソレハ其ノ行爲者自體ガ罰金ヲ支拂フベキト思ヒマス

○吉田久君 ドウモ團體ニ科スル罰ヲ團體ノ金カラ罰金ヲ納メルト云ケノハ、實際ニ刑罰ノ目的ヲ達スルカドウカ甚ダ疑問ダト思ヒマス、是ハ矢張り團體ヲ代表スル所ノ個人ノ科罰ニナルベキデハナイカト考ヘマスガ、其ノ點ハサウ云フ風ニ解釋スル餘地ハナイノデアリマセウカ

○政府委員(吉武憲市君) 是ハ組合ハカリデナシニ、會社ニ付キマシテモ、同様デゴザイマシテ、其ノ會社ナリ組合ナリ、サウ云フ團體ヲ處罰スル時ハ、其ノ團體ノ責任者ニ適用ハ致シマスルケレドモ、ソレハ矢張り其ノ組合ナリ會社カラ出ス、ソレカラ個人ノ行爲罰デアリマスル時ハ、ソレハ其ノ行爲者ヲ處罰スル、是ハドウモ已ムヲ得ヌノデハナイカト思ヒマス

○正田貞一郎君 私モ此ノ法案ニ付テハ色々詳シク御聞キシタイコトモ澤山アリマスケレドモ、先程種田君ノ質問ニ於テ、政府委員ノ方カラ何レ巨細ノ解釋ノヤウナモノヲ下サルト云フコトデアリマスガ、唯私ガ茲デ一言シテ置キタイコトハ、今實際問題トシテ非常ニ大切ノ時ニナツテ居ルコトハモウ私ノ言フ迄モナイノデアリマシテ、誠

ニ一日モ忽セニスルコトガ出來ナイト云フ色々ノ切羽詰ツタ狀態ニナツテ居ルノデアリマスルノデ、斯ウ云フ風ナ關係法案ハ速カニ、若シ成リ立ツナラバ成ルベク一日モ早く實施シテ、ソコデ總テノコトハ適切ニ處理ガ出來ルヤウナ風ニシタイト考ヘテ居リマス、チヨット一言ソレダケヲ御願ヒシテ置キマス

○種田虎雄君 四十一條ノ罰則ノ五百圓ト云フノハ、六箇月以下ノ禁錮又ハ五百圓、如何ニモ低イヤウニ思フ、労働組合ガ五百圓ニナツテ居ルノデ、是ト照應シテ居ルヤウニ思ヒマスガ、斯ウ云フコトガ色々ナ非難ヲ受ケル所デハナイカト思ヒマスガ、如何ナ御考デアリマスカ

○政府委員(吉武憲市君) 實ハ今御話ニアリマスヤウニ、組合法ノ方デ所謂團結權ノ保障ニ付テ同ジ罰則ヲ掲ゲテ居リマスカラ、コチヲ方モ同様ニシテ居リマス譯デアリマス

○種田虎雄君 將來重々御改正ニナル必要ハアリマセヌデセウカ、少シ他トノ約合ガ惡イヤウニ思フノデスガ、殊ニ是ハ使用者側ヲ罰スルノデハナイカト思ヒマス、五百圓ト云フ金ハ如何ニモ小サイヤウニ思ヒマス

○政府委員(吉武憲市君) 實ハ金額ノ方ハ、罰金刑ノ方ハ五百圓デアリマスケレドモ、六箇月以下ノ體罰ガ入ツテ居リマスカラ、罰トシテハ相當重イ積リデ居リマス

○委員長(男爵渡邊修二君) 次ハ明後日水曜日ノ午前十時カラ開會致シマス、本日ハ是ニテ散會致シマス

午前十一時五十五分散會

出席者左ノ如シ

委員長 男爵渡邊 修二君

國務大臣	副委員長 子爵高木 正得君	
	委員	
政府委員	公卿三條 實春君	公卿三條 實春君
	侯爵東鄉 彪君	侯爵東鄉 彪君
厚生事務官	侯爵鍋島 直泰君	侯爵鍋島 直泰君
	伯爵王生 基泰君	伯爵王生 基泰君
同	子爵秋月 種英君	子爵秋月 種英君
	子爵松平 乘統君	子爵松平 乘統君
吉田	子爵大久保 敦倫君	子爵大久保 敦倫君
	子爵三宅 直伸君	子爵三宅 直伸君
久君	桑木 嚴寬君	桑木 嚴寬君
	牧野 英一君	牧野 英一君
本松君	吉田 久君	吉田 久君
	男爵山根 健男君	男爵山根 健男君
義鶴君	男爵山名 義鶴君	男爵山名 義鶴君
	男爵中村 徹雄君	男爵中村 徹雄君
種田	種田 虎雄君	種田 虎雄君
	正田貞一郎君	正田貞一郎君
河合	竹中麿右衛門君	竹中麿右衛門君
	片倉兼太郎君	片倉兼太郎君
良成君	吉武 憲市君	吉武 憲市君
	宮樫 總一君	宮樫 總一君

昭和二十一年十一月十五日印刷

昭和二十一年十一月十六日發行

貴族院事務局

印刷者 印刷局